

いこまち

特集

子育ては、ママとパパだけの問題じゃない
**赤ちゃんに優しい
まちになるために**



市ホームページ リニューアル

図情報政策課(☎0743-74-1111、内線683)



Point 1 利用者別に情報分類

市民向けの「暮らし」や入札情報などをまとめた「事業者の方へ」など、利用者の目的に合わせて、必要な情報に少ないクリック数でたどり着けるようにまとめています。

Point 2 PRサイトを新設

居住先を考えている子育て世代に向けたページを新しく作りました。市の魅力や子育て施策を簡潔にまとめ、SNSとも連動し効果的な情報発信を目指します。

Point 3 誰もが使いやすい環境

簡単に文字サイズを拡大できる機能や、音声読み上げ機能などで、高齢者や障がいのある人など、誰もが使いやすいページを目指しました。



Point 4 デザインを刷新

トップページのデザインを一新し、大きなパネルやアイコンを配置しました。文字を減らしてすっきり、シンプルなページに変更しました。

Point 5 市民力のページを新設

講座の募集や生涯学習、市民活動の案内をまとめたページを作り、まちに関わるきっかけをタイムリーに提供します。

Point 6 イベントを簡単検索

イベントカレンダーを新たに設置。市主催などのイベントを、日程・ジャンル別で検索し、ひと目で分かるようになりました。



人口

人口総数	前月比
121,044	0
世帯数	前月比
49,023	14
男	前月比
57,708	2
女	前月比
63,336	-2

平成27年9月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成27年8月末日現在)

火災	救急	救助
28 (+16)	2,883 (+96)	27 (+5)

◇数字は平成27年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

住宅用火災警報器を設置しよう



交通事故

(平成27年8月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
1,745 (-82)	213 (-19)	0	1,532 (-63)

◇数字は平成27年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

歩く人 あなたも守る ルールあり

—平成27年度交通安全標語—



表紙のこぼれ



「おはよー。よく寝てたね」と、お昼寝から目覚めた長男の瑛仁くん(4か月)に声をかける城山麻依さん。ママの背中が大好きな長女の珠那ちゃん(2歳8か月)と、西白庭台の自宅にて。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

市ホームページリニューアル

p.4

特集 子育ては、ママとパパだけの問題じゃない

赤ちゃんに優しいまちになるために

p.14

PICK UP 01

高山 竹あかり

p.16

PICK UP 02

介護予防サービスの仕組みが変わります

p.18

PICK UP 03

第25回ファミリースポーツの集い

p.19

お知らせ

教育に関する「たけまるワークショップ」に参加しませんか p.20

いまこいVVR p.22

わか街で輝け！地域ボラのすすめ p.25

平成28年度市立幼稚園入園児を募集 p.26

ごみ減量アイデアを募集 p.28

p.30

街人探訪

p.31

まちのアルバム

p.34

住んで幸せ いこま心地、今月の美食

p.35

まちの景観百科事典、10月の子育て相談日、もったいない食器市

p.36

読者のあのね

p.37

消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」9月15日号の印刷経費は1冊あたり約33円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



特集

子育ては、ママとパパだけの問題じゃない

赤ちゃんに優しい まちになるために

昨年、インターネット新聞「ハフィントンポスト」に一つのブログが転載され、話題になりました。「赤ちゃんにきびしい国で、赤ちゃんが増えるはずがない」。多くの共感を呼び、フェイスブックに集まった「いいね!」の数は17万。

待機児童の解消、子育て世代の金銭的負担の軽減……。それは、もちろん行政が取り組むべき重要な課題です。しかし、17万の「いいね!」は、子育て支援が私たちみんなで考えるべき課題であることを物語っているのではないのでしょうか。

今回の特集は、「赤ちゃんに優しいまち」を考えます。

17万いいね!を集め、拡散されたブログがありました

赤ちゃんを、飛行機に乗せるのはいかなものか。周りに配慮して自分のクルマで移動すべきではないか。ベビーカーで満員電車に乗るべきではない。通勤時間に移動する時はタクシーに乗るのが正しいのでは。

そんなこと言ってるから、子どもが増えないのだ。

ただでさえ赤ちゃんが泣くと大変だ。どうやってもこうやっても泣きやまなかつたりする。気持ちがささくれ立ってくる。心が乾ききってしまう。なのに、飛行機に乗せるなどか、通勤時間は控えろ、とか言われる。もう

子どもなんてできなきゃ良かったのに。絶望する母親たち……。

そんななかで、赤ちゃんが増えるはずがないじゃないか。核家族が標準になってしまったこの社会では、社会全体が地縁血縁となって子育てを見守ってあげなければならぬ。赤ちゃんがいたら、みんなでこぞって祝福する気持ちでもって、笑いかけるのだ。

「赤ちゃんにきびしい国で、赤ちゃんが増えるはずがない」
境 治(ハフィントンポスト、2014年1月23日)から抜粋

身体を動かして、リフレッシュ。レッスンの後には、みんなでお茶を。



全力でママをサポートしよう

赤ちゃんを抱っこしたままママたちがステップを踏んでいます。「舞踏会で王子様に会った感じで、エレガントに」と笑いながら声をかけるのは、講師の佐村佐栄子さん。長年、保育士だった佐村さんがベビードانスの教室を始めたのは、4年前のことでした。

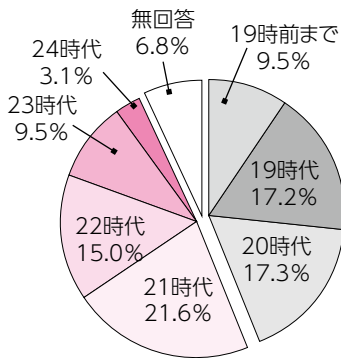
「子育て関連の講座って、子どものためか、いいママになるためのものばかり。頑張って参加しても、『もっとミルクを飲ませなきゃ』『背が低いわね』と指摘されることもありますよね。それが、ナーバスになっているママには『私のせいだ。どうしよう』と落ち込む原因になるんです」

自身の経験から、ママの情緒が安定すれば、子どもも家族も安定すると気付いた佐村さんは、全力でママをサポートしようと決めました。

ベビードダンスは「子連れOK」ではなくて「子連れじゃなきゃダメ」。ママが赤ちゃんを連れて正々堂々と

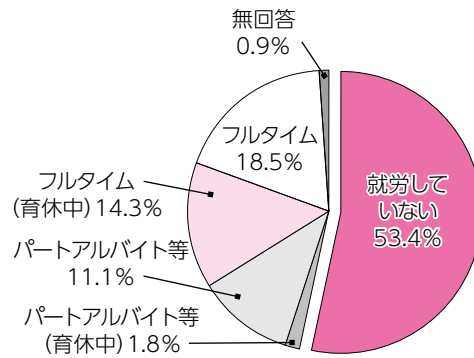


日本ベビードダンス協会認定講師 佐村佐栄子さん



生駒市で0～2歳の子どもを育てる男性の2人に1人は21時以降に帰宅

(「生駒市子育て支援に関するアンケート調査」平成25年実施)



生駒市で0～2歳の子どもを育てる女性の2人に1人は専業主婦

(「生駒市子育て支援に関するアンケート調査」平成25年実施)

子育てを一人で抱え込む現実

参加することも、身体を動かしてリフレッシュすることも可能です。転職に迷いはありませんでした。
「忙しく働いて、おしゃれして、マイペースで過ごせた毎日が、出産を機に突然変わるんです。誰だって戸惑いますよね。赤ちゃんが中心の生活だから、私が『その立ち方やったら、腰痛くなるよ』と声をかけるだけで、『久しぶりに自分を見てもう救われた』と話す人もいます」
息抜きが不要で、いつでも赤ちゃんに微笑んで向き合える人なんていないことを知っているからこそ、佐村さんは一人ひとりの心に寄り添いたいと思っています。

少子化で、赤ちゃんに触れ合う経験や育児の大変さを知る機会がなまま親になる人が増えています。その上、生駒は県外就業率が全国で最も高く、地縁も希薄になりがち。このため、初めての子育ては不安や悩みが多くて当然です。

しかも、本市の核家族率は7割を超え、頼りたいはずの夫の帰宅は遅く、多くのママは子育てを一人で抱え込んでしまいがち。「育メン」という言葉をどこか遠い世界のことのように思う人が多いのが、生駒の子育ての現実ではないでしょうか。

全面禁煙の場所が少ない

ベビーカーの移動に
なんの配慮もない。

赤ちゃんと遊びに行ける
場所が少なすぎる

祝福されるけれど、
実際はしんどいことの連続

初めての育児は大変なのに
「女の子は育てやすく
いいね」と言われるのが辛い

ゆっくり眠りたい

母乳がいいことは分かってる。
でも、出ないし、痛いし、
どうしようもない…

買い物に行ったら
「赤ちゃんを連れて来るなんて
かわいそう」って。
見てくれる人がいないのに。

暇で暇で、マンネリ化。
手遊びなんて10分で終わる

復職後は情報を
どう得ていいかわからない

ほんとにこれでいいのか
何回も自己嫌悪になる

家にこもりつきりになる



子どもが泣いたら、
にらまれる

ママだって、人間なんだから。

ママだって、母親である前に一人の人間。子どもが泣き止まなくて途方に暮れることも、気分が滅入ることもあります。悩みや環境は人それぞれですが、育児の喜びと大変さの狭間で、みんな一生懸命に子どもと向き合っています。「子育ては母親がして当たり前」と突き放さず、ママの胸のうちを共有してみませんか。

*このページの言葉は市内で0歳児を育てるママたちの声です。

**育児の不安や悩み、
学んで解消。話して共有。**

※各講座は、広報いこまちで随時募集
します。

初めての育児の不安を解消したい

親子の絆づくりプログラム

◇対象 生後2〜5か月の第1子

とその母親

◇内容 赤ちゃんとの関わりかたや
子どもの心身の発達を4回連続講
座で学びます。みんなで悩みや喜び
を話し合って、ママ友づくりも。



受講後は「不安になることもあったけれど、情報交換しながらおしゃべりできて気持ちが軽くなった」「毎回、刺激を受けた」「もう少し肩の力を抜いて子育てしたい」という感想が。

楽しく前向きに子育てしたい

前向き子育てプログラム

◇対象 3〜12歳の子どものその保

護者

◇内容 親子のコミュニケーション
や子どもの困った行動への対処法
など、それぞれの親子に応じた方
法を学びます。

泣く子と一人、孤独との戦い

5年前、結婚を機に東京から生駒に引っ越してきた馬場香さん。幼稚園に通う涼くん（4歳）のお母さんです。親戚も友達もいない土地での子育ては、孤独との戦いでした。

「涼は、ほとんど寝なくてずっと泣いている子でした。夜泣きは、2歳半まで毎晩続きました」

夫の要さんは、産後しばらくの間月に2回ほどしか休みがなく、朝7時前に出勤して、夜は11時に帰宅。3時間も4時間も泣き続ける涼くんを、ずっと香さんが一人きりで抱っこし続ける毎日でした。「泣き止まない涼といっしょに泣くこともよ

くありました」

「いい子」のことを、関西では「賢いね」と言います。泣いている涼くんは、周りの子のように「賢いね」とあまり声をかけてもらえず、香さんは「うちの子は、バカなんだ」と思っていました。言葉の壁にも追い詰められていたのです。

謝ってばかりの日々

独身時代は泣く子を見かけると、「なぜ、母親なのに静かにさせないんだろう」と思っていた香さん。そんな気持ちを覚えているから、「みんなに迷惑をかけている」ことがプレッシャーで、泣いている涼くんを抱え、どんな時も「すみません。すみませ

ん」と謝ってばかりいました。

「日中は誰とも話さない日が続き、とにかく寂しくて仕方がありませんでした。他愛もない話でいいから、大人同士ゆっくり話がしたくてもそんな場所はなく、働きたいと思っても職を見つけないと保育園には入れない状況でした」

悩みを相談しても「今だけよ。みんないっしょよ」「大きくなったら懐かしい思い出になるわよ」と、何年も先のことを言われました。

『それより、あなたは大丈夫？』『分かるわ、その気持ち』って共感し、頑張っている自分を認めて欲しかっただけなのに……」

まちに出ても、店頭で薦められた添加物入りのお菓子を断り、「しっ、しっ」と追い払われたことがありました。ベビーカーを押す隣を、車が猛スピードで通り過ぎるのは日常茶飯事です。

涼くんが2歳7か月になったとき、SNSを通じて育児サークルを見つけました。いっしょに運営の準備をすることで友達も増え、徐々に気持ちも落ち着いてきました。

「生駒は子育てしやすいまちだと言われても、『えっ、どこが』というのが実感です。ニーズに応じた支援が充実し、ママたちが少しでも休まる時間が増えればと願います」



「分かるわ」と共感し、自分を認めて欲しかった

独身時代は「仕事が大好き」だった香さん。子育てがこんなに大変だと想定外でした。

DATA

遊び、しつけ、病気や発育…。どんなことも1人で悩まず、気軽に電話してください。

◎ ゆう子育て相談ダイヤル ☎73-1003

家庭相談員が相談に応じます。
月～土曜日、9:00～17:00

◎ 健康課 ☎75-2255

保健師が相談に応じます。
月～金曜日、9:00～17:00



怒鳴りなくて済む子育てがしたい
効果的なしつけを学ぶ

◇ 対象 2歳以上の子どもの保護者

◇ 内容 しつけを「親の愛情を伝える方法」と捉え、子どもにしてほしい行動を分かりやすく伝える方法を学ぶ6回連続講座です。

パパにも子育ての大変さをわかってほしい
パパセミナー

◇ 対象 2～12か月の乳児とその父親・母親

◇ 内容 子どもの月齢に合わせた関わりかたや遊び方を学習。パパ同士が交流することで、意識が変わること。



▲ベルステージ面にプラレールを並べて自由に遊ぶ「プラレールひろば」は、毎回子どもたちに大人気。いこま育児ネット、帝塚山大学、おもちゃ病院、生駒市の官民学連携事業です。



市内の育児サークル紹介や悩み相談の掲示板も。
いこま育児ネットのホームページはこちら▶

まちに広がる 子育ての輪

子育てをたった一人で頑張っていますか。ママやパパが心のバランスを保てるように、サポートしてくれる人たちが生駒にはたくさんいます。

育児サークルで救われた心

市内には12の育児サークルがあります。マタニティ時期から参加可能なサークルや、双子など多胎児のママのサークルもあり、いずれも保護者がプログラムを考えながら運営しています。

「育児サークルって、すでに輪ができているから敷居が高いと思われがち。でも、同じ月齢の子がいるママや先輩ママとの出会いは、心を軽くするんです」と話すのは、いこま育児ネットの代表を務める新主由美子さんです。

育児サークルは、リーダーの後継者不足で運営が続かず、潰れてしまふケースが多くありました。そんなサークルを支援するため、14年前に設立されたのが「いこま育児ネット」。市内の育児サークルを束ね、



新主由美子さん
悠人くん(8歳)

リーダーのサポートや子育て情報の発信をしています。

新主さんも、悩みを抱えていました。「ほとんどの時間が幼い子どもと二人っきり。何を話しかけても一方通行で、孤独でした」。勇気を出して育児サークルに参加したことが转机になります。自分を支えてくれたサークルを、今度は支える側に回りたいと思い、5代目の代表になりました。

「自分が一人で抱え込んでいた悩みは、他のママといっしょでした。同じような経験をしているから悩みを共感し合える。相談したいと思える場所や友達の存在は本当に大事です。一人で子育てに奮闘しているママには、一步を踏み出してほしいです」

「子」ではなく、「親」をバックアップ

「親は24時間子どもといっしょ。ほんの少しの時間だけでも、子どもと離れてゆっくりしてもらえたら」と話すのは、生駒市中地区民生・児童

ふらっと気軽にママ友づくり かるがものおへや

市内3か所のコミュニティセンターで、第2・4の火・木・金曜日に開かれる「かるがものおへや」。毎回30～40人の親子が参加し、体を使った遊びや絵本の読み聞かせ、歌遊びなどを楽しんでいます。

子どもたちを見守るのは、ボランティアグループ「かるがもの会」の皆さん。時間内なら自由に入出りできるから、都合に合わせて参加可能。3か月に1回、健康課の保健師が育児相談に応じています。

圓かるがもの会(みっきランド内、☎75-2111、9月26日以降の日曜・祝日を除く10:00～15:00)

「ママ友づくりの場として、気軽に遊びに来てくださいね。新しく来られたかたには、一人にならないようスタッフが必ずサポートします」

かるがもの会
会長 石原郁子さん



幸元淳子さん

委員協議会会長の幸元淳子ゆんこさんです。生駒小学校校区に住む就園前の子どもとその保護者を対象に、「ママ・パパふれあいサロン」を2月と8月の年2回開催。1時間半の間、子どもを別室で預かり、親同士が交流を楽しむ時間を提供しています。普段は登下校や、子育て家族の見守りを行う児童委員。子育てのちょっとした相談にも応じています。

「児童虐待が増え続けていることを知り、自分たちに何ができるか考えていました。たいせつな子どもを虐待してしまうのは、『子育てで心と体が疲れるのが原因なのでは』と感じたんです。だから、子どもではなく保護者のバックアップがしたいと思いい、平成24年からサロンを始めました」

毎回20組近い親子が利用しています。「子どもが生まれてから誰かにコーヒーを入れてもらったのは初めて」という声があったり、アンケートでは、ほぼ全員が「ほっとした」と答えたりと、リラククスできる場になりました。

「最近では核家族化が進んでいるの

ひろば事業をサポート 子育て支援ボランティア

市が開催する「子育て支援ボランティア講座」。子育てに関する講義や保育現場での実習などを含む全6回講座です(受講者は毎年広報いこまち4月15日号で募集)。

受講後は、市主催のひろば事業をサポート。プログラムのお手伝いや、親子がスムーズに輪の中に入れるような声かけをしています。活動には専門の先生が付き添うので、ボランティアもママも安心。子育てに興味を持つ人が自ら遊び、地域で活動しています。



「活動は楽しくて、時間があっという間。子どもの笑顔を見たり、抱っこしたりすると、ほっとできます」

子育て支援ボランティア受講者
(左から)南川みや子さん、奥上弘子さん

で、より一層、親は子どもにつきっきりにならざるを得ません。でも、サロンに来て少しでも子どもと離れると、きつと心にゆとりがきますよ。子どもにとっても、親以外の大人や大勢の子どもたちと同じ部屋で過ごすことはいいい刺激になるはずです」

引き継がれ、広がる「輪」

頑張る親を、先輩ママや地域の人たちが支えています。しんどくなったときは、子育てを軸に生まれた新しいコミュニティに救われるのでしよう。生駒の子育ての輪は、確実に次の世代に引き継がれ、まちへと広がっています。

ママ・パパがおしゃべりしている間、児童委員が別室で子どもたちと遊びます



「誰かが」ではなく、「みんなが」優しい まちを目指して

子育ては、まちをも育てる

「出産してから、全然知らない人に優しくしてもらう機会が増えました。だから私も、これからはまちの人に親切を返していきたいんです」と話すママに出会いました。

ベビーカーを押した人に道を譲り、段差があれば荷物を持つ。顔見知りの親子に挨拶をし、世間話をする…。子育ての悩みは解消できなくても、存在を認めて寄り添うだけで温かい気持ちに通い、つながりが生まれます。

「子育ては親育て」と言われます



赤ちゃんや子どもが安心して
外で遊べるまち

小川 美恵さん、悠一くん

私が子どもの頃、外で遊んでいたら、地域の人が見守ってくれていました。今は近所付き合いや子どもの遊んでいる声が少ないけれど、息子にも外でたくさん遊んでほしいです。だからもっと、地域の人とつながりを深められたらいいな。



困っているとき、ママに優しく
声を掛けてくれるまち

岡 裕子さん、^{ひろこ}恵佑くん

スーパーで息子が大暴れして泣いたとき、その場に居合わせた人に「お母さん、大変なのに笑顔で頑張ってるね」と言ってもらい、ほっとしました。「迷惑じゃないよ」「大変だと分かっているよ」というママへの声掛けて、たいせつだと思います。



赤ちゃんの近くで暮らす人たちも
いっしょに子どもを育てるまち

寺西 幸恵さん、^{はる}葉琉ちゃん

子育てをしていると、何かあったときに近くに頼れる人がいなかったら本当に大変。まずはそれぞれの地域の中で、赤ちゃんの周りで生活する人たちが、お互いにもっと関わり合えたらみんなが過ごしやすくなると思います。



赤ちゃんだけでなく、親のことも
優しく見守ってくれるまち

坂上 茜さん、^{ここね}心優ちゃん

ベビーカーで外出すると、「早く行け」といった視線を感じる場合があります。でも親には事情があって、すぐに対処できないことも。外出時は周りに迷惑をかけないようにと緊張しているので、優しく見守ってもらえるだけですごくうれしくなります。

が、子育てはまちをも育てるのかも
しれません。

他人を思いやれるまちに

「女性の活躍推進」は、政府の成長戦略の一つに位置付けられています。男性の育児休業支援や社内託児所の設置に取り組む企業、子育て支援を重点施策に据える自治体も増えています。本市も保育園を新設・増設し、平成20年からの7年間で、9園から19園に、定数は約1.8倍増えました。しかし、企業と自治体の努力だけでは解決しない問題があります。

「子どもの声は騒音だ」と地域から苦情がでた福岡の保育園が3mの防音壁で囲われたこと、神奈川の公園に「良い子は静かに遊びましょう」と看板が立ったことはニュースになりました。元氣よく育ててほしいと願う保護者の気持ちと裏腹に、社会は時に子どもたちに厳しいよう
です。

「子どもの声がない静かなまち」が、「住みやすいまち」なのでしょうか。「誰かが」ではなく「みんなが」赤ちゃん子育てを頑張る人に優しいまちを目指しませんか。他人を思いやれるまちは、きつと赤ちゃんだけでなく、みんなに優しいまちである
はずです。

あなたにとって、赤ちゃんに優しいまちってどんなまちですか。



赤ちゃんが泣いて成長することを
温かく見守ってもらえるまち

畑 智枝子さん、^{すみれ}純伶ちゃん

生まれてすぐは誰だって話せないし、みんな赤ちゃんのときは泣いて気持ちを表現して成長してきたと思うんです。公共の場で泣いてしまっても冷たい視線を向けるのではなく、「赤ちゃんは泣くのが仕事」だと温かく見守ってもらえたらうれしいです。



地域全体で子育てしているような
アットホームなまち

西畑 未奈さん、^{じょう}譲くん

初めて子どもといっしょにバスに乗ったとき、全く知らない人にスッとベビーカーを持ち上げてもらいました。普段は一人で子育てしているママが多いから、こんなふうに地域全体に支えられていると感じる瞬間があれば心強いと思います。



赤ちゃんの存在を認め、
新しい生命を迎え入れてもらえるまち

齋藤 恵子さん、^{ゆうほ}優歩ちゃん

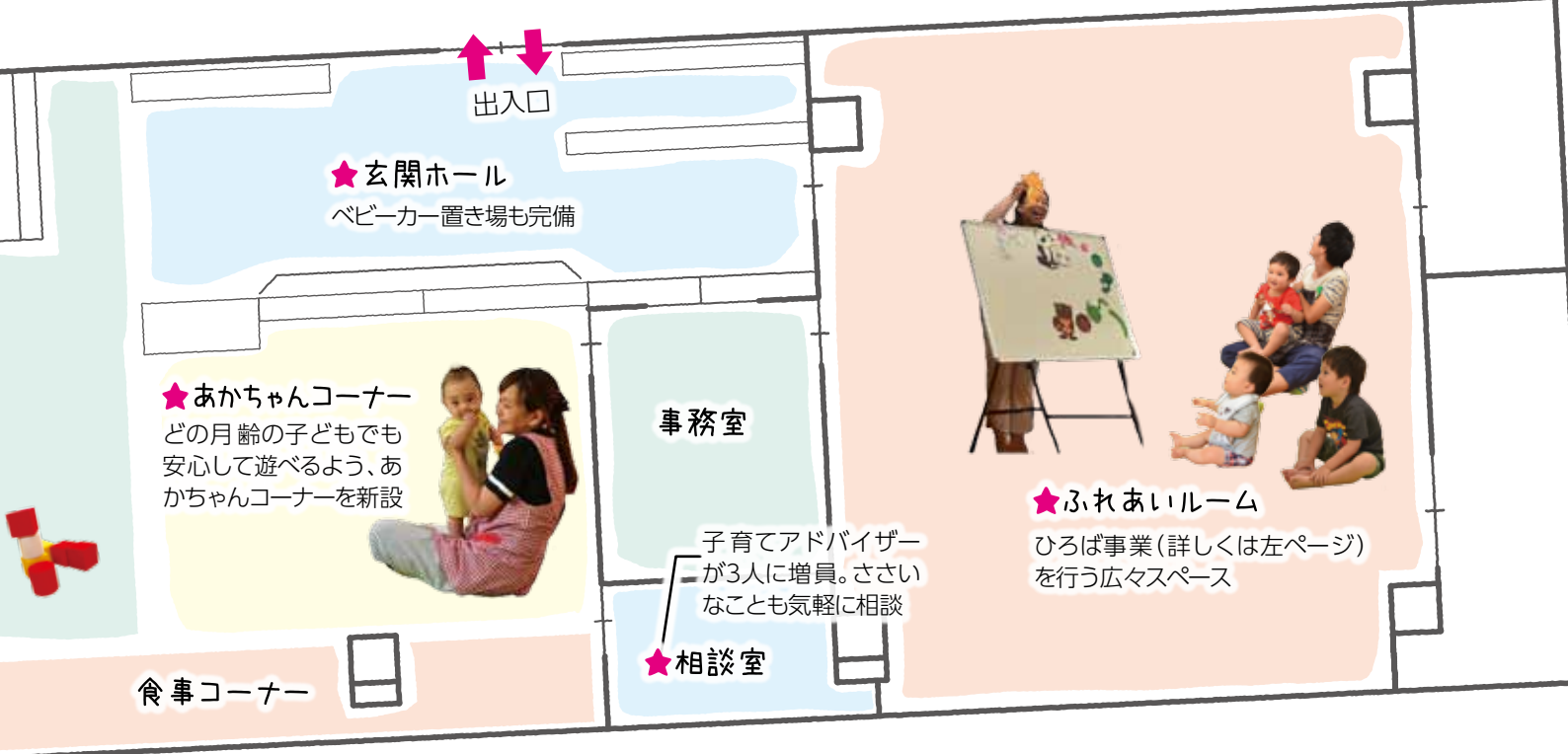
妊娠中、小学生の教え子たちがお腹をさすったり、胎動を喜んでくれてきたとき、とてもうれしかったんです。今でも、まちで子どもに手を振ったり、「かわいいね」と声をかけたりしてもらえると、命を認めてもらえたと温かい気持ちになります。



赤ちゃんの周りにいる人たちが
笑顔で接してくれるまち

加治屋 智愛さん、^{はると}大翔くん

子どもがぐずったとき、笑顔であやしてくれたおばちゃんや、優しく声をかけてくれたお兄さん。子どもが泣いてしまわないかと緊張していた私も笑顔になれました。赤ちゃんに笑顔で接してくれる、素敵な人たちがあふれるまちになってほしいです。



9月26日(土)
リニューアル

子育て中のママとパパにうれしいNEWS

みっきランドが もっと広く! もっと便利に!

セイセイビル3階の「みっきランド」が、リニューアルオープンします。開館時間が1時間延び、土曜日もオープン。気分転換や友達づくりに、ぜひ利用してください。

気軽に集って、悩みも相談

今回2倍の広さになる「みっきランド」を含め、市内には主に就園前の子どもとその保護者が気軽に集える施設が4か所あります。どれも無料で、申し込みは不要。各施設には保育士が常駐しているので、子どもを遊ばせながら子育ての悩みを気軽に相談することもできます。

親にも子にも友達いっぱい

谷口紀子さんは、夕斗くん(3歳)が1歳頃から施設を利用して「最初は、どんな人が利用しているか分からず、夕斗も人見知りなのでなじめるか心配でした。でも、いざ来てみると楽しくて、保育士の先生が見てくれているから安心。1番嬉しかったのは、ママ友ができたこと。夕斗にも友達がたくさんできました」
他にも本市には子育てをサポートするたくさんの方の事業があります。年齢の近い子どもがいる親同士だからこそ、共感できることもあるはず。ぜひ、活用してください。

みんなで遊ぼう♪
みんなで話そう♪



03 ほっとスマイル



- ▶開館 月・木・金曜日の10:00~15:00
- ▶飲食 可(12:00~13:00)
- ▶駐車場 あり
岡登美ヶ丘駅前ピュア保育園(鹿畑町、☎70-0885)

02 てくてく



- ▶開館 平日10:00~16:00
- ▶飲食 可(12:00~13:00)
- ▶駐車場 あり
岡地域子育て支援センター(元町2丁目、☎74-3999)

ひろばで 元気いっぱい遊ぼう！

- ▶費用 無料(申込不要。「ゆうゆうひろば」は要申込)
- ▶問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73-5582)

ママ同士の交流や、保健師などの子育て相談

■ぴよぴよサロン

- ▶対象 生後6か月までの乳児とその保護者
- ▶とき・ところ 10月21日(木)13:30~15:00の間で自由参加(10月以降も毎月第3水曜日に開催)、子育て支援総合センターたち ふれあいルーム
- ▶必要品 下に敷くバスタオル、おむつ、ミルク(必要であれば)

■もこもこサロン

- ▶対象 生後7~12か月の乳児とその保護者
- ▶とき・ところ 10月13日(火)13:30~15:00の間で自由参加(10月以降も毎月第2火曜日に開催)、子育て支援総合センターたち ふれあいルーム
- ▶必要品 ぴよぴよサロンと同じ

図書館司書による絵本の読み聞かせや手遊び

■えほんのひろば

- ▶対象 市内に住むおおむね0~3歳児とその保護者
- ▶とき・ところ 10月7日(木)10:00~11:00(10月以降も4月と8月を除く毎月第1水曜日に開催)、子育て支援総合センターたち ふれあいルーム



親子で体を使った遊びや工作など、 月齢に合わせたプログラムを用意

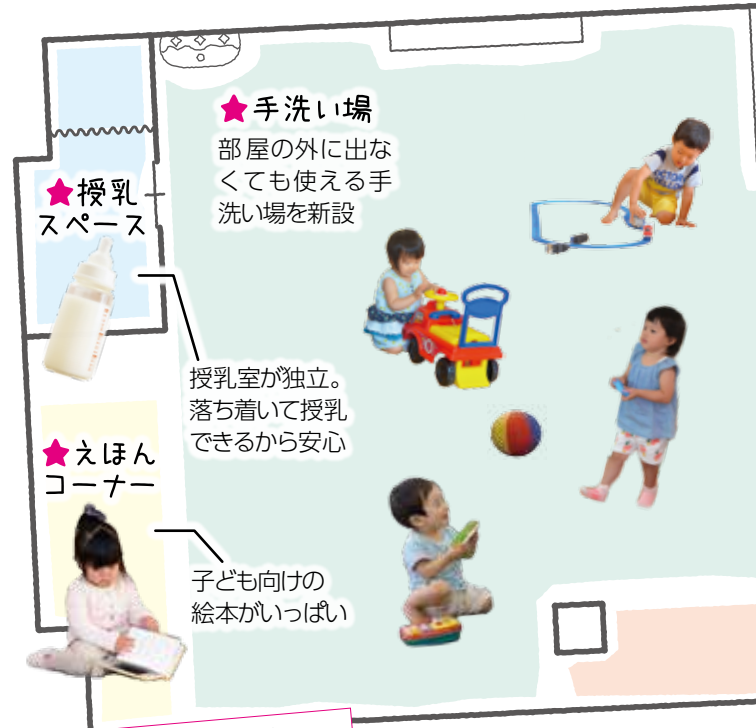
■ゆうゆうひろば

- ▶区分 ひよこ(0歳児)、うさぎ(1歳児)、2歳以上
——いずれも要保護者同伴です。「ゆうゆうひろば」は3期に分けて行います(「2歳以上」は2期)。募集は随時広報いこまちでお知らせします。

保育園の園庭や室内で、保育士や学生ボランティアと遊ぼう。看護職員の子育て相談もあり

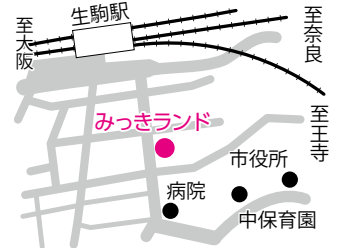
■サンデーひろば

- ▶対象 就学前の子どもとその保護者
- ▶とき・ところ 10月4日(日)9:30~11:30の間で自由参加(10月以降も4月を除く毎月第1日曜日に開催。5月と1月だけ第2日曜日に開催)、中保育園



01 みっきランド

- ▶開館 平日10:00~16:00、土曜日10:00~15:00
- ▶飲食 可
- ▶駐車場 なし
- ▶みっきランド(元町1丁目、☎75-2111、9月26日以降)



みっきランド リニューアルイベント / 新しくなった みっきで あそぼ

- ▶対象 おおむね0~3歳の子どもとその保護者
- ▶とき・ところ 9月26日(土)10:30から、みっきランド
- ▶内容 東大阪大学の保育士による手遊びと、シンギングバーズの皆さんによるリコーダー、ハンドベルの演奏
- ▶費用 無料(申込不要)
- ▶子育て支援総合センターたち(☎73-5582)

04 ちどりであそぼ



- ▶開館 平日の9:00~14:00
- ▶飲食 可
- ▶駐車場 あり
- ▶園いちぶちどり保育園(壱分町、☎76-2400)



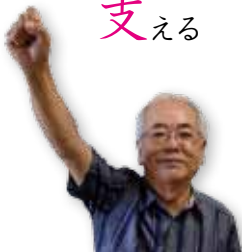
高山竹あかり

10月10日(土)・11日(日)
高山竹林園

(10日と11日が雨の場合は、次の日に順延。12日は雨天中止)
竹の造形物や尺八の演奏など、「竹」をテーマにした展示や催しが、幻想的な世界へいざないます。
〒高山竹林園(☎0743・793344)

澤さん撮影

支える



ボランティア代表 **川端和雄**さん
(寿大学OBのにしき会所属)

ガラスコップや竹筒に入った蠟燭に点灯するボランティアをしています。一つでも灯りが消えていると、造形物、会場全体の美しさや趣が失われてしまうんです。会場内をくまなく巡回し、消えているものがないか目を光らせています。

会場内を彩る蠟燭の入った竹筒



撮る



参加者代表 **澤取三**さん
(写真家)

展示から催しまで、全てが「竹」関連で統一されていて素晴らしいですね。造形物だけでなく、周囲の竹林や場内に流れる音楽など、空間全体がデザインされています。雑音もなく撮影に没頭できますし、どこを撮っても画になる美しさです。

去年は10種類の造形物が並びました



澤さん撮影

楽しむ



参加者代表 **小谷真美子**さん
(FM COCOLOのDJ)

高山竹林園によく行きますが、いつもとは全く違う幻想的な情景に感動しました。普段はまっすぐ力強い竹が柔らかくなくなっていたり、竹で造形物が作れたりするなんて驚きです。落ち着いた雰囲気なので、家族で楽しめるのもうれしいです。

竹の特性を生かしたしなやかな造形物



竹と灯りが創る幻想の世界

竹の造形物・竹あかり^{あんどん}行燈の点灯
 10月10日(土)・11日(日) 18:00~20:00(17:30点灯)

美術家の川井ミカコさんらのデザインをもとに地場産業組合が製作した竹の造形物と、公募した川柳を書き入れた行燈を展示します。



竹あかりの点灯式、尺八演奏
 10月10日(土) 17:00から

竹の造形品や約5,000本の蝋燭などにあかりを点火します。尺八奏者の松本太郎さんによる演奏もあります(雨天の場合、点灯式は11日に延期)。



茶筌^{せん}やお茶で味わう高山の伝統

各種お茶会
 のだて
 野点

10月10日(土) 14:00~16:00
 生駒北中学校、緑ヶ丘中学校、生駒中学校の茶道部によるお茶席



えんらくおおらくちや
 円楽大楽茶 / 10月11日(日) 14:00~17:00

奈良県高山茶筌生産協同組合の皆さんによる、大きなサイズの茶道具を使ったお茶会。長さ40cmの茶筌などが体験できます。



てまえ
 お点前

10月11日(日) 15:00~19:00
 生駒市茶道協会の皆さんによるお点前



茶筌製作実演

10月10日(土) 14:00~15:30
 奈良県高山茶筌生産協同組合の皆さんによる茶筌製作実演



他にも高山の魅力が詰まった催しを開催

- ◇TANTANAKUYによるオカリナ・ケーナのミニコンサート
- ◇ブラックライトを使った、子ども向けパネルシアター
- ◇フードコーナー (うどん、おにぎりなど)

- ◇その他…親子茶道体験、竹製品作りや編物体験、ハイキングなど(いずれも要事前申込。詳しくは、広報いこまち9月1日号(ハイキングは本紙23ページ)か市ホームページをご覧ください)

今年は**無料送迎バス**を運行(10月10日・11日の両日)



▶運行時刻表

東生駒発	近鉄	停車場所		運行時間										
		近鉄東生駒駅	学研北生駒駅	12:00	13:00	13:40	14:30	15:10	16:10	16:40	18:00	18:40	19:30	
		高山竹林園		12:32	13:32	14:12	15:02	15:42	16:42	17:12	18:32	19:12	20:02	
竹林園発	高山	停車場所		運行時間										
		高山竹林園	学研北生駒駅	12:47	13:47	14:27	15:17	15:57	16:57	17:27	18:47	19:27	20:17	20:37
		近鉄東生駒駅		13:01	14:01	14:41	15:31	16:11	17:11	17:41	19:01	19:41	20:31	20:51
				13:19	14:19	14:59	15:49	16:29	17:29	17:59	19:19	19:59	20:49	21:09



「要支援1・2」などの皆さん！

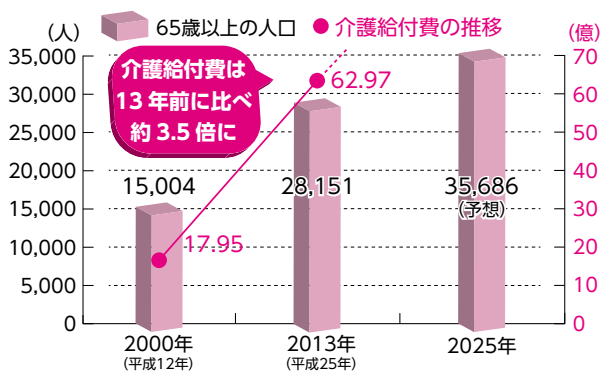
介護予防サービスの仕組みが変わります



高齢施策課(☎0743-74-1111、内線487)

本市も例外ではありません。

【本市の高齢者人口と介護給付費の増加】



高齢者の多様な生活支援のニーズを地域全体で支える

高齢化が進み、10年後には団塊の世代が75歳を迎えるなど、介護サービスの利用者はますます増える見通しです。生活支援が必要な高齢者の多様なニーズを地域全体で支えることを目的に、介護保険法が改正され、総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)が市の事業に位置付けられました。

本市は、制度改正前から先進的にモデル事業に取り組んでおり、10月から本格的に新制度に移行します。

10月から変わるポイントは？

POINT 1

訪問介護(ホームヘルプサービス)と通所介護(デイサービス)が新しい制度に移ります。

一部報道などで「要支援切り」と言われていますが、本市は皆さんに負担がかかることのないよう、従来のサービス提供体制を維持します。

POINT 2

「自立へ向けたプログラム」や「住民力で展開するサービス」など多様なサービス

今後も、地域の特性に応じた住民主体の通いの場など、多様な社会資源を活用しながら、支え合う仕組みを利用できるように整備していきます。

自助・互助・共助・公助の仕組み

健康づくり・認知症予防・生きがいづくり・役割づくりなどをたいせつにしながら、自助・互助・共助・公助の仕組みを広げていきます。

従来の仕組み 予防給付(全国一律)

- ・訪問看護・訪問リハビリ・通所リハビリ・福祉用具貸与など
- ・訪問介護(ホームヘルプサービス)
- ・通所介護(デイサービス)

▼ 予防給付と総合事業の2本立てに

10月から 総合事業(自治体によって異なる)

【介護予防・生活支援サービス事業】

- ▶対象 要支援認定を受けた人や基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた人で必要と認められた人
- ▶サービス内容

◇通所型サービス

- ・パワーアップPLUS教室(訪問型とセット)・パワーアップ教室・転倒予防教室・ひまわりの集い

◇訪問型サービス

- ・シルバー人材センターの活用
- ・訪問介護(ホームヘルプサービス)

【一般介護予防事業】

- ▶対象 全ての高齢者
- ▶サービス内容 体操教室(のびのび教室)・わくわく教室・脳の若返り教室・出前講座・介護予防教室

10月から

要支援1・2の人、サービスを利用していない人の利用の流れはどうなるの？

A 訪問介護（ホームヘルプサービス）

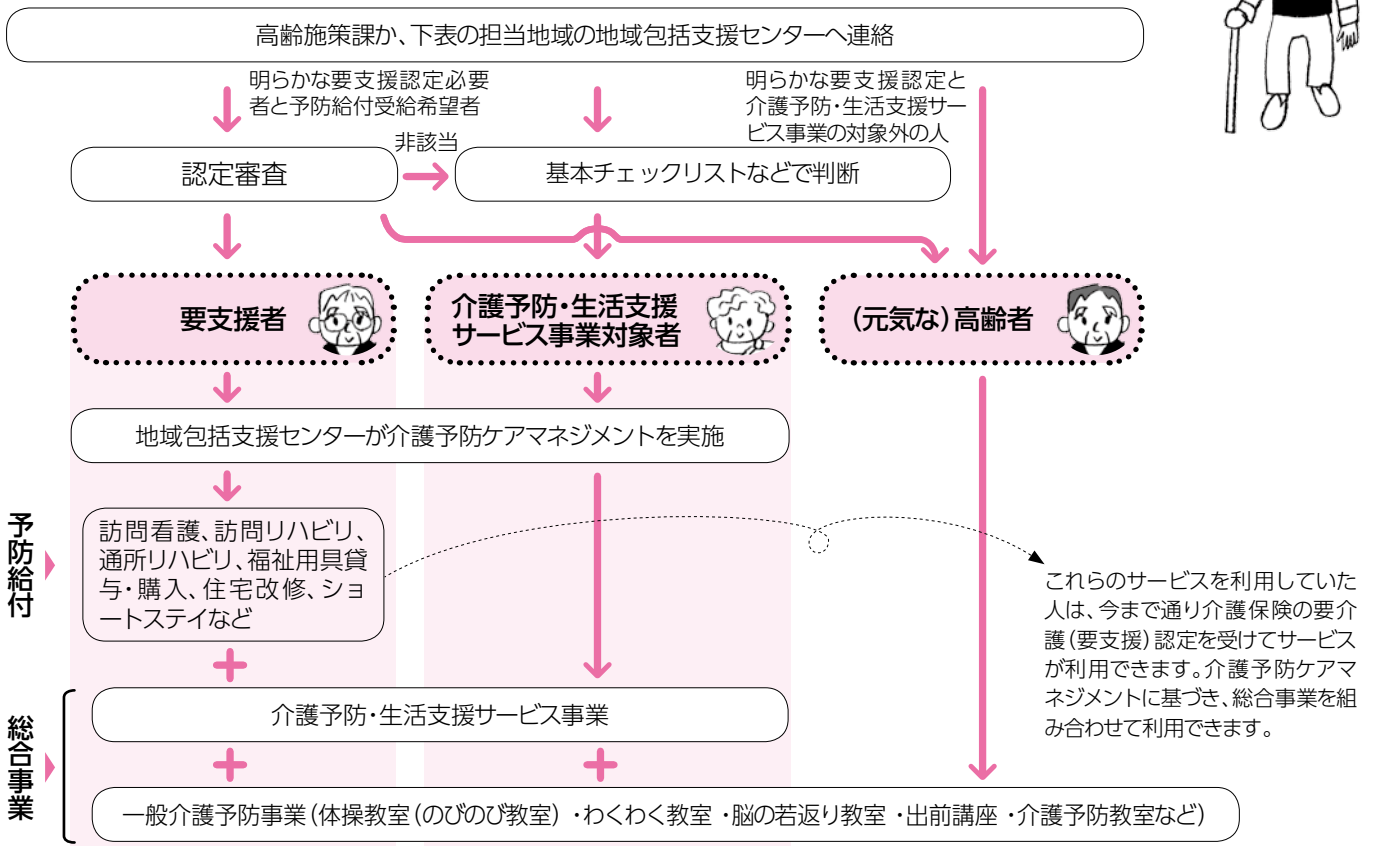
B 通所介護（デイサービス）

C 訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリ、福祉用具貸与・購入、住宅改修、ショートステイなど

- 1 現在、「A・Bのいずれか」か「A・B両方」、
「A・BのいずれかとC」を利用している人 → 契約の変更が必要です。地域包括支援センターから利用者に説明します。
- 2 現在、「C」だけを利用している人 → これまでどおり利用できます。手続きなども不要です（要支援1・2の人だけ）。
- 3 現在、サービスを利用していない人 → サービスが必要になれば、以下の流れで相談してください。



新規の人の相談の流れ



地域包括支援センター

名称	住所・電話番号	担当地域
フォレスト(軽費老人ホーム長命荘内)	北田原町2429-4 ☎78-4888	高山町、ひかりが丘、北田原町、西白庭台、鹿畑町、美鹿の台、鹿ノ台東、鹿ノ台西、鹿ノ台南、鹿ノ台北
阪奈中央(阪奈中央病院の北隣)	俵口町444-1 ☎73-9448	南田原町、喜里が丘、生駒台南、生駒台北、新生駒台、松美台、俵口町の一部(阪奈道路以北)
東生駒(東生駒病院内)	辻町4-1 ☎75-3367	辻町、小明町、谷田町、桜ヶ丘
社会福祉協議会(デイサービスセンター幸楽内)	北新町3-1 ☎73-7272	北新町、俵口町の一部(阪奈道路以南)、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台
梅寿荘(総合支援センターあすさ内)	西旭ヶ丘12-3 ☎74-8134	山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、山崎新町、本町、元町、仲之町、門前町、軽井沢町、東生駒、東生駒月見町、東菜畑、中菜畑、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘、萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、小倉寺町、大門町、有里町、小平尾町、青山台
メディカル	あすか野北2-12-13 ☎71-3500	上町、白庭台、真弓、真弓南、あすか野南、あすか野北、あすか台、北大和、上町台
メディカル(介護老人保健施設優楽内)	小瀬町324-2 ☎77-7766	壱分町、さつき台、小瀬町、南山手台、東山町、萩の台、乙田町

お住まいの地域を担当する、地域包括支援センターを確認しましょう



地域の皆さんや家族、仲間と汗を流しませんか。

第25回

ファミリー スポーツの集い

10月24日(土)・25日(日)

園スポーツ振興課(☎0743-74-1111、内線664)

小学生スポーツふれあいデー

- ▶対象 小学生とその保護者(引率者)
- ▶とき・ところ 10月24日(土)9:30~12:00、総合公園体育館
- ▶種目 しっぽとりゲーム、サーキットリレー他
- ▶申込み 市内の小学校には、参加者募集案内を配布しています。参加を希望する人は、9月30日(水)までに直接スポーツ振興課

軽スポーツ紹介(体験)コーナー(申込不要)

- ▶とき・ところ 10月25日(日)9:30~15:00、総合公園グラウンド特設会場(雨天中止)
- ▶主な種目 ペタンク、ワナゲ、ストライクアウト、グラウンド・ゴルフ、ノルディックウォーキング
—ノルディックウォーキングは、11:00からと13:30からの2回、公認インストラクターによる講習を行います。

開催の有無は市ホームページで

10月25日(日)にグラウンドで行う各種目の天候などによる開催の有無は、当日7:00以降に市ホームページで確認できます。



スマホだけ

競技会(ドッジボール、ソフトバレーボール)

- ▶ところ 総合公園体育館
- ▶申込み はがき、ファクスかメールで参加する競技名、種目、チーム編成、チーム名、代表者の住所、氏名・ふりがな、電話番号と参加者全員の住所、氏名・ふりがな、年齢(学年)、性別を明らかにして、9月24日(木)~10月2日(金)(必着)にスポーツ振興課「ファミリースポーツの集い」係(〒630-0288、東新町8-38、☎74-9100、✉sports@city.ikoma.lg.jp)
—ファクスで申し込む場合は、電話で受信の確認をしてください。競技方法は参加チーム数により変更する場合があります。

■ドッジボール

- ▶とき 10月25日(日)9:00から
- ▶種目 小学校低学年(1~3年生)男女混合、小学校高学年(4~6年生)男女混合の2種目
- ▶チーム編成 1チーム10~15人(ゲームに出場するのは10人)
- ▶競技方法 チーム対抗戦を5分1セットマッチで行い、内野に残った人数で勝敗を決めます。

■ソフトバレーボール

- ▶とき 10月25日(日)13:00から
- ▶種目 男女混合、女子の2種目
- ▶チーム編成 1チーム4~8人で小学4年生以上
◇男女混合チーム…ゲームに出場する選手は、男子・女子各2人で合計年齢が常に120歳以上であること
◇女子チーム…ゲームに出場する選手4人の合計年齢が常に120歳以上であること
- ▶競技方法 日本バレーボール協会が定めたソフトバレーボール競技規則と、この大会の特別ルールで実施します。

イベント・講座



海の自然体験 漁師体験と磯の観察

- ▼対象 小学4年生〜中学3年生(市内の人を優先)
- ▼とき・ところ 10月24日(出) 7時30分〜25日(日)17時、浮島パークなんとう(三重県度会郡南伊勢町、集合・解散は市民体育館)
- ▼内容 「いこ増^まツスルクラブ」と明日香村総合型地域スポーツクラブ「楽スポあすか」との交流活動事業で、漁師体験や磯の観察などを楽します。

10月12日(祝)9時〜12時、滝寺公園で河川の自然観察・オリエンテーションを行います。

- ▼定員 15人(抽選制)
- ▼費用 1万円(宿泊費・食費など全て含む)
- ▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名、性別、学年、電話番号を書いて、9月30日(水)(必着)までに、いこ増ツスルクラブ「海の自然体験」係(〒630-0026、門前町9-20、☎73・8822)
- ▼必要品 1枚のはがきで最大3人まで申し込みます。複数枚の応募は無効です。

ふろーらむ10月の教室

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▼ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ
- ▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、10月14日(水)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「10月の教室」係(〒630-0012、真弓1-11-16、☎70・0187、☎70・0287、✉hanamachi@citykoma.lg.jp)。キャンセル不可

- ▼定員 10人(抽選制)
- ▼費用 無料

「秋の山のようにえん」

- ▼定員 10人(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼対象 平成27年4月時点で年中・年長児にあたる幼児(市内の人を優先)
- ▼とき・ところ 11月1日(日) 3日(祝)、10時〜15時30分、生駒山麓公園野外活動センター
- ▼内容 お弁当を作って秋の山の探検に出かけます。工作やおやつ作りも楽しめる日帰りキャンプです(両日とも同じ内容)。
- ▼定員 各30人(抽選制)
- ▼費用 2500円(市外の方は500円増し)
- ▼申込み・問合せ はがきかファクスで住所、氏名、性別、学年、年齢、電話番号と参加希望日を書いて、10月2日(金)(必着)までに生駒山麓公園「山のようにえん」係(〒630-0243、俵口町20-88、☎73・8880、☎73・5350)
- 1回の応募で3人まで申し込みます(1人1回だけ)。

「花とみどりの楽校 第3回」

ダッチオーブンで焼きりんごをつくってみよう!

- ▼対象 市内に住む小学生とその保護者
- ▼とき・ところ 10月18日(日)13:00〜16:00(受付は12:30から)、花のまちづくりセンターふろーらむ
- できるだけ公共交通機関を利用してください。



- ▼内容 ふろーらむのりんごが、どのように成長して収穫されるのかを学びます。収穫したりんごで焼きりんご(1組2個)をつくり、みんなで食べましょう。——調理に、りんご・乳製品・お好みでシナモン・レーズンを使います。

- ▼必要品 動きやすい服装、運動靴、タオル、軍手、筆記用具
- ▼定員 12組(抽選制)
- ▼費用 1組700円
- ▼申込み・問合せ はがきかファクスで参加者全員の住所・氏名・ふりがな・学年・年齢・電話番号を書いて、10月2日(金)(必着)までにみどり景観課「花とみどりの楽校」係(〒630-0288、東新町8-38、内線573、☎74-9100)

落ち葉の絵手紙教室



- ▼必要品 書道用の小筆
- ▼内容 DoBerryクラフトの井上弘子さんによる、ゆつくり学ぶ絵手紙教室。初心者も歓迎します。
- ▼必要品 書道用の小筆
- ▼とき 10月31日(土)10時〜12時

- ▼定員 10人(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼対象 平成27年4月時点で年中・年長児にあたる幼児(市内の人を優先)
- ▼とき・ところ 11月1日(日) 3日(祝)、10時〜15時30分、生駒山麓公園野外活動センター
- ▼内容 お弁当を作って秋の山の探検に出かけます。工作やおやつ作りも楽しめる日帰りキャンプです(両日とも同じ内容)。
- ▼定員 各30人(抽選制)
- ▼費用 2500円(市外の方は500円増し)
- ▼申込み・問合せ はがきかファクスで住所、氏名、性別、学年、年齢、電話番号と参加希望日を書いて、10月2日(金)(必着)までに生駒山麓公園「山のようにえん」係(〒630-0243、俵口町20-88、☎73・8880、☎73・5350)
- 1回の応募で3人まで申し込みます(1人1回だけ)。

お知らせ版

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

岡田由美子さん



はばたきウィークエンド
コンサートスペシャル

- ▼とき・ところ 12月20日(日) 14時開演(開場は13時30分)、北コミュニティセンター1F
- ▼内容 ソプラノ歌手の岡田由美子さんと万葉学者の上野誠さんのコラボソプラノコンサート♪歌えば命の泉わく。曲目は万葉集より「かたかこの花」「天の原」オペラ「ルサルカ」より「白銀の月よ」「You raise me up」他
- ▼定員 450人
- ▼費用 前売券800円、当日券1000円(全席自由席)
- ▼問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

綿繰り・糸紡ぎを体験しませんか



- ▼とき・ところ 9月27日(日) 14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム
- ▼内容 八尾市立歴史民俗資料館学芸員の李熙連伊さんによる講演と、綿繰り・糸紡ぎ体験
- ▼定員 49人(当日先着順)
- ▼費用 600円(生駒歴史文化友の会会員は500円)
- ▼問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

教育に関する「たけまるワークショップ」に参加しませんか

本市は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、今後の教育行政の根幹となる方針(教育大綱)の策定を進めています。そこで、市民の皆さんの意見を反映させるため、ワークショップに参加してもらえる人を募集します。

- ▶対象 教育に関心がある満18歳以上で、市内に住所があり(10月1日現在)、2回のワークショップに出席できる人(性別・国籍は不問)
- ▶とき・ところ ①10月25日(日)9:30～12:00、コミュニティセンター②11月7日(土)9:30～12:00、市役所大会議室
- ▶活動内容 グループに分かれて、テーマ「社会で生き抜く人を育てる教育のあり方について」に沿って、意見を出し合ってもらいます。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- ▶募集人数 25人程度(謝礼はありません。託児あり、要申込)
- ▶申込み・問合せ 申込書に、必要事項と「生駒市の教育について思うこと」をテーマにした簡単な作文を書いて、10月5日(月)(必着)までに郵送で教育総務課(〒630-0288、東新町8-38、内線622) — 申込書は教育総務課で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

地域婦人団体連絡協議会のみそ作り講習会

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤している人
- ▼とき・ところ 10月16日(金) ①10時から②13時から、たけまるホール
- ▼内容 おしゃべりしながら減塩のおいしいみそ(1人2kg)を作る講習会
- ▼定員 各24人(抽選制)
- ▼費用 1200円
- ▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号と希望時間(①か②)を書いて、9月30

日(水)(必着)までに同協議会の出垣眞智子さん(〒630-010266、門前町17-43、☎74・6926)

古本まつり in 生駒駅前図書室

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▼とき 本の持ち込み：10月17日(土)～23日(金) 本の持ち帰り：10月17日(土)～25日(日)
- ◆本館日を除く、9時30分～20時(土曜・日曜日は17時まで)

- ▼注意 持ち込む際は、冊数が分かるようにしてください。
- ◆出品に該当でない本や雑誌は、事前に生駒駅前図書室で除くことがあります。
- ◆一度持ち込まれた本や雑誌は返却できません。古本まつりで残った本や雑誌は処分します。
- ▼問合せ 生駒駅前図書室(☎73・7611)



自主学習グループフェスタ	作品展示・活動紹介・体験学習の部の部	<p>▶とき・ところ 10月2日(金)~4日(日)、10:00~17:00 (4日は体験学習の部以外、16:00まで)、芸術会館美楽来、たけまるホール</p> <p>▶とき・ところ 10月3日(土)~4日(日)、10:00~16:00頃、たけまるホール大ホール</p>
作品展、ジュニア・アート・フェスタ	ステージの部	<p>▶とき・ところ 10月23日(金)~25日(日)、10:00~17:00 (25日は16:00まで)、芸術会館美楽来</p>
リベラルコンサート		<p>▶とき・ところ 11月1日(日)11:00開演、南コミュニティセンターせせらぎホール</p>
邦楽邦舞発表会		<p>▶とき・ところ 11月15日(日)11:30開演、たけまるホール大ホール</p>
サイエンスライブ		<p>▶とき・ところ 12月6日(日)10:00~16:00、コミュニティセンター</p> <p>▶内容 各種科学工作・科学体験</p>
いこま寿大学祭		<p>▶とき・ところ 11月27日(金)~29日(日)、9:00~17:00 (27日は13:00から)、たけまるホール大ホール</p>
学習発表会		<p>▶とき 11月28日(土)13:00開演</p>
記念講演		<p>▶とき 11月28日(土)14:00~15:30</p> <p>▶内容 東洋大学教授の川口英夫さんによる講演「『相性』ってなに？」</p>
大演芸大会		<p>▶とき 11月29日(日)13:30から</p>
いこま夢リサイクル		<p>▶とき・ところ 12月13日(日)9:30開演、たけまるホール大ホール</p> <p>▶内容 市民による舞台発表</p>

▶主催 生駒市教育委員会
 ▶協賛 生駒市芸術協会連盟、生駒市芸能協会、生駒音楽芸術協会、生駒市生涯学習推進連絡会、生駒市自主学習グループ連絡会

子どもと絵本を楽しむ 絵本の会

- ▼対象 市内に住む4歳未満の子どもとその保護者で、原則、全回出席できる人
- ▼とき 11月~平成28年3月の毎月第2金曜日、10時~10時30分、11時~11時30分 (時間は月齢により図書館で分けます)
- ▼ところ
 - ◇図書館(〒63000212、辻町238、☎75・5000)
 - ◇図書館北分館(〒630010131、上町1543、北コミュニティセンターIIST)
- ▼内容 絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊び
- ▼定員 各15組(抽選制。生駒駅前図書室は10組)

Aはばたき内、☎71・3332)

◇図書館南分館(〒630010223、小瀬町18、南コミュニティセンターせせらぎ内、☎77・0005)

◇生駒駅前図書室(〒630010245、北新町10-36-501、☎73・7611)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

◇鹿ノ台ふれあいホール図書室(〒63001113、鹿ノ台南2丁目3-3、☎78・9973)

ボランティアが朗読 耳で楽しむ本の会

- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、電話番号、子どもの氏名・ふりがな、生年月日を書いて、10月4日(日)(必着)までに参加を希望する各図書館・室の「絵本の会」係
- ▼とき・ところ 10月10日(土)14時~15時30分、図書館
- ▼内容 音訳ボランティアが「セキセイインコのぴーちゃん」「しっぱちゃん」群ようこ(著)と「犬が来た日」(犬

国際交流ひろば「デテイクラブ」参加者を募集

- との別れ『三田誠広(著)を朗読します。目が不自由、加齢で読みにくい人だけでなく、自分で本が読める人の参加も大歓迎です。
- ▼定員 40人(当日先着順)
- ▼費用 無料
- ▼問合せ 図書館(☎75・5000)
- ▼対象 市内に住む幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)
- ▼とき・ところ 10月10日(土)13時~14時30分、俵口町自治会館
- ▼内容 外国人市民スタッフといっしょに、世界のことば、あそびやダンスなどを楽しく体験学習します。——通訳が必要な人は、自言語を明記してください。スタッフが手伝います。
- ▼定員 20人程度(抽選制)
- ▼費用 200円
- ▼申込み・問合せ ファックスがメールで住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、10月7日(水)までにNPO法人いこま国際交流協会 デテイクラブ係(☎兼☎78・6491、✉entry@ikoryu.net)

**第7回 歴史講座「ふるさと
との歴史を探訪しよう」**

▼とき・ところ 10月17日(土)
14時～15時30分、生駒ふる
さとミュージアム

▼内容 大阪市立大学准教授
の岸本直文さんによる「ヤ
マト国・倭国そして古代の生
駒」

▼定員 49人(当日先着順)

▼費用 600円(生駒歴史
文化友の会会員は500円)

▼問合せ 生駒ふるさとミュ
ージアム(☎71・7751)

**歴史ハイキング「乙田の人
形浄瑠璃と南生駒の史跡」**

▼とき・ところ 10月16日(金)
10時～13時、10時に萩の台
駅改札口集合(小雨決行)、
南生駒駅解散

▼内容 萩の台文化財保存館、
琴平神社、観泉寺、応願寺な
どをミュージアム学芸員や
観光ボランティアガイドと
ともに探訪(約6km。昼食休
憩なし、小休憩あり)

▼必需品 歩きやすい服装、タ
オル、飲み物、雨具

▼定員 30人(申込順)

▼費用 500円(交通費は
実費)

実費)

▼申込み・問合せ 10月6日
(火)～15日(木)に生駒ふるさと
ミュージアム(☎71・775
1)

**スカウトフェスティバル
スカウト活動の魅力を体験**

▼とき・ところ 10月4日(日)
13時～16時、ベルテラスいこ
まベルステージ(雨天決行)

▼内容 ロープワーク、キムス
ゲームや折り紙などをみん
なで体験しましょう。各コー
ナーをスタンプラリー形式
で回れば、ゴールで綿菓子か
もらえます。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ ボーイスカウト生
駒第10団の熊田さん(☎05
0・50004・4932)、ガ
ールスカウト奈良第22団の
廣本さん(☎75・8522)

**第14回なら風パソコン
講座inいこま**

▼対象 高齢者、子育て中の
人、障がいがある人など

▼とき・ところ 10月17日・24
日・31日、11月7日・14日・21
日・28日、12月5日(いずれも
土曜日)、9時30分～12時、

ぶろぼの生駒事業所(元町
2丁目)

▼内容 サロン型の初心者向
けパソコン講座

▼定員 15人(申込順)

▼費用 各1080円(別途
テキスト代1080円が必
要)

▼申込み・問合せ 9月25日
(金)から(特活)ぶろぼの(☎
85・5658)

生駒市赤十字奉仕団講習会

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 10月26日(月)
10時～12時、コミュニティセ
ンター

▼内容 日本赤十字社奈良県
支部健康生活支援講習指導
員による、AEDの使用方
法や救急法などの講習を奉仕
団員といっしょに体験しま
しょう。

▼定員 20人程度(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきに住
所、氏名・ふりがな、年齢、電
話番号を書いて、9月25日
(金)～10月19日(必着)に高
齢施策課(〒6301028
8、東新町8-38、内線76
5)



チケット片手にお店と街の魅力を感じながら、「食
べ歩き」「飲み歩き」「街歩き」ができる「いまこいバ
ル」。生駒駅や東生駒駅周辺の市内飲食店で行われま
す。前から気になっていた店や少し敷居の高い店に気
軽に入って料理と雰囲気を楽しめるチャンスです。

バル実施店舗やチケット購入方法など詳細は「いま
こいバル」ホームページをご覧ください。



31日はハロウィンイベントを
同時開催。詳しくは23ページへ!

10.30金・31土

in生駒市内の飲食店53店舗



◆お得な前売りチケットでバルを楽しもう◆

チケット1枚 で ドリンク1杯 と フード1品

▶価格 前売り3,000円、**9月18日(金)発売**
当日売り3,500円(いずれも5枚綴り)

※残ったチケットは、1枚600円の金券として「あとバル参加店」で
利用可能です(あとバルは11月1日(日)～8日(日))。

高山竹あかりハイキング

▼とき・ところ 10月10日(出) 13時～16時、高山竹林園集
合・解散

▼内容 城址、寺、神社の歴史的遺産と里山の自然が残る高山の風情に触れてみませんか。「高山竹あかり」の開催に併せて観光ボランティアアガイドの会が案内します。

▼定員 30人(抽選制)
▼費用 1000円

▼申込み・問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、9月30日(水)までに高山竹林園「高山竹あかりハイキング」係(T630-0101、高山町3440、高山竹林園内、☎79・3344)

ハッピーハロウィン スタンプラリー

▼とき 10月31日(土)12時～17時(受付は11時から)

▼内容 同日に行われる「第5回いまこいバル」と近鉄生駒駅前周辺を回る、スタンプラリー。スタンプを全て集めた人には、レインボーラムネの小袋をプレゼントします

(小学4年生以下は要保護者同伴)。
——ハロウィンの仮装が必要ですが(ワンポイントでも可)。詳細は、当選者にお知らせします。

▼定員 150人(抽選制)
▼費用 1人600円(「いまこいバル」のチケット1枚と交換します)

▼申込み・問合せ はがきに住所・氏名、電話番号(複数人数の場合は、人数と全員の氏名・代表者の住所・電話番号)を書いて、10月16日(金)までに生涯学習課(T630-0288、東新町8-38、内線647)

——1枚のはがきで4人まで申し込みます。この事業は生駒市青年チーム「いこわか」の主催です。

スポーツ



10月11日(日)はスポーツ広場

▼内容 子どもも大人も気軽に親しめるスポーツ広場。家族や地域ぐるみで参加してください。

▼必要用品 運動のできる服装、体育館シューズ(北大和・小平尾南体育館)、ラケット(テニス・ソフトテニス・卓球に参加する人)

▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ (二財)生駒市体育協会事務局(☎73・8822)

秋のスポーツ教室

▼申込み・問合せ 9月25日(金)から、電話、ファクスかメールで住所、氏名、生年月日、電話番号を明らかにして、リトルパイン総合型地域スポーツクラブの松岡さん(☎90・7305・4568、☎87・9719、✉littlepine@

87・9719)に申し込みます。

room)。親子スポーツ教室はフォームからも申し込みます。
■バランスボール教室
▼とき・ところ 10月2日(金)・9日(金)、19時15分～20時5分、緑ヶ丘中学校体育館

▼内容 大小のバランスボールを使って、ストレッチや簡単な体幹トレーニングをします。体力に自信の無い人でも気軽に参加できます。

▼定員 15人(申込順)
▼費用 無料
■親子スポーツ教室 投げる・打つ・捕るを楽しむ

▼対象 年少児にあたる幼児

▼費用 500円(1人追加に付き200円)

スポーツ広場の日程

種目	ところ	時間
テニス	ホス HOS生駒北スポーツセンター テニスコート	10:00 ～15:00 (雨天中止)
	浄化センター テニスコート	
ソフトテニス	総合公園 テニスコート	
少林寺拳法	武道館	13:30 ～15:00
卓球	北大和体育館	10:00 ～15:00 (指導者は いません)
	小平尾南体育館	
バウンドテニス	むかひやま公園 体育館	
グラウンドゴルフ		

▼とき・ところ 10月12日(祝) ①10時30分～12時 ②13時30分～15時、緑ヶ丘中学校運動場

▼内容 日本体育協会ソフトボール指導員を中心に、ボールの投げ方や受け方、バットの使い方などを年齢に合わせてアドバイスします。親子みんなでソフトボールを楽しみましょう。

▼定員 各20組(1組2人、申込順)

▼費用 500円(1人追加に付き200円)

自主学習グループ



民謡が楽しく唄える講習会

▼とき・ところ 10月15日(木) 10時～11時、コミュニティセンター

▼内容 曲目「佐渡おけさ」など

——初めての人も唄えます。
▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒鷺声会の藤尾 侑男さん(☎080・5307・0296)

木彫を楽しみませんか

▼とき・ところ 10月22日(木)

9時～12時、たけまるホール

▼内容 初めての人でも手先を動かしながら楽しむ木彫

▼必要品 彫刻刀一式、手袋、物差し

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1500円

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、9月26日(土)～10月5日(月)に生駒木彫同好会の安井利次さん(〒630-00239、青山台342-101、☎76・7353)

中将姫伝説の当麻を歩く

▼とき・ところ 10月19日(月)

8時30分～15時(大和西大寺駅①②番ホームに8時30分集合)

▼内容 加守廃寺跡から石光寺、傘堂を訪れます。

▼必要品 弁当、飲み物、雨具、健康保険証、歩きやすい服装、タオル

▼定員 15人(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 往復はがきで9月28日(月)～10月12日(祝)にあゆみの会の渡邊信雄さん(〒630-00121、北大和4丁目13-10、☎79・2180)

樫の木短歌会 秋の吟行

▼とき・ところ 10月16日(金)

9時～16時

▼内容 バスにて琵琶湖西岸石山寺～近江神宮訪問

▼必要品 筆記用具、雨具、飲み物

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 無料(交通費、昼食代、拝観料などは実費)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢を書いて、9月26日(土)～10月5日(月)に樫の木短歌会の西田義雄さん(〒630-0221、さつき台1丁目680-68、☎76・8629)

午後のミニコンサート

▼とき・ところ 10月10日(土)

15時～16時30分、たけまるホール

▼内容 アコーデオンと二胡、バリトンとピアノの多彩な演奏

▼定員 100人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがき、電話、フアックスかメールで9月25日(金)～10月1日(木)に生駒市レクリエーション協会の木村喬さん(〒630-0135、南田原町2325-1、☎兼☎25・3800、✉komasirec21@yahoo.co.jp、電話は19時以降)

俳句を作り楽しく学ぼう

▼とき・ところ 10月13日(火)

13時～17時、芸術会館美楽来

▼内容 自作の俳句の添削指導を受け、表現方法を学びましょう。

▼必要品 歳時記、筆記用具

▼定員 20人(申込順)

▼費用 1000円

▼申込み・問合せ 9月25日(金)～10月5日(月)にうらら句会の辻村三喜夫さん(☎20・8128)

民踊・新舞踊無料講習会

▼とき・ところ 10月9日(金)

12時～14時30分、たけまるホール(申込不要)

▼内容 初心者向けの楽しい講習会です。

——会員も募集します。

▼問合せ 楽踊会の田中明子さん(☎76・8559)

フォークダンス無料講習会

▼対象 女性

▼とき・ところ 10月8日(木)

14時30分～16時30分、北コミュニティセンターIIST Aはばたき(申込不要)

▼内容 世界の国のフォークダンスを楽しく踊る講習会

▼必要品 上靴、軽装、飲み物

▼問合せ 奈良フォークダンス協会りんどうの安藤夏子さん(☎79・1151)

太極拳カンフー講座

▼とき・ところ 10月17日(土)

12時～14時30分、たけまるホール

▼内容 初心者から上級者まで楽しく武術をしましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ ニューヨークカンフー同好会の林隆志さん(☎080・3861・4520)

シニアのためのストレッチ

▼とき・ところ 10月9日(金)

15時～16時30分、図書会館

▼内容 健康寿命のために50歳から始めよう。男性の参加も歓迎します。

▼必要品 タオル、飲み物、動きやすい服装、マットかバスタオル

▼費用 500円(申込不要)

▼問合せ シニアストレッチ・スマイルキョートサークルの勝部一江さん(☎090・1767・5894)

健康



生駒市立病院の公開医療講座

▼とき・ところ 10月2日(金)

14時～15時30分、生駒市立病院

▼内容 同院理学療法士の鈴木木大剛さんによる講演「おうちでできる転倒予防体操」と、同院内科医の浴野成生さんによる講演「外界環境の情報収集し、自らを強化する免疫系 未知の病原菌・ウイルスを排除する免疫系」

▼定員 80人

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

わが街で輝け！地域ボラのすすめ

～地域ボランティア講座～福祉編～

超高齢社会の現在、地域で介護予防活動や地域福祉活動を担う人が求められています。この講座は、そんな地域ボランティアの養成講座。

知識や体験を一人でも多くの人と分かち合い、あなたの力を地域で生かしてみませんか。現状や活動事例を学ぶことで、自分らしい人生の送り方を考えるきっかけにもなるはずです。

- ▶**対象** 高齢者福祉や介護予防に関する活動に興味があり、全回受講できる人
- ▶**ところ** コミュニティセンター
- ▶**定員** 30人(申込順)
- ▶**費用** 無料
- ▶**申込み・問合せ** 直接か電話、メールで9月25日(金)～10月14日(水)に高齢施策課(内線490、✉kourei@city.ikoma.lg.jp)

ボランティア講座の日程

とき	内容
10月22日(木)	開講式、高齢施策課職員による「生駒市の高齢者の現状について」 高齢施策課職員による「介護予防が高齢者を救う」
10月29日(木)	認知症地域支援推進員の前原有里さんによる「認知症を知れば、介護の負担感が減る」 生駒市健康づくり推進員連絡協議会の藤尾庸子さんによる「食を通じて人の輪を広げたい」
11月2日(月)	近畿大学総合社会学部教授の久隆浩さんによる「今、求められる地域福祉ボランティアとは」
11月12日(木)	わくわく教室ボランティアの宿美代子さんによる「心が動けば、体も動く」 地域包括支援センター職員による「高齢者の総合相談窓口って、知ってます？」
11月19日(木)	健康運動指導士の大谷恵子さんによる「年齢に応じた方法で、体操はもっと楽しい」 市民活動推進センターららポート職員による「生駒市のボランティア活動を知ろう」
11月26日(木)	地域ボランティア「オアシス」会長の相田浄司さんによる「先輩市民の地域福祉活動から」 閉講式、高齢施策課職員による「見つけよう。私にもできること」

◇時間は全て9:30～11:30です。



福祉



在宅介護者の交流会

- ▼**対象** 市内に住む、寝たきりや認知症の人を介護している人
- ▼**とき・ところ** 10月26日(月) 9時30分～16時45分(予定)、姫路城(生駒駅南側グリーンヒルいこま横に集合してからバスで移動)
- ▼**内容** リニューアルした姫路城に入場・拝観し、情報交換などをしながら、日頃の疲れを癒す交流会
- ▼**定員** 40人(抽選制)
- ▼**費用** 2300円(昼食代・拝観料を含む)
- ▼**申込み** はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、10月5日(月)必着(までに社会福祉協議会「介護者(家族)の会」(〒630-0257、元町1丁目6-12、生駒セイセイビル内)
- ▼**問合せ** 生駒市介護者(家族)の会の日野紀代子さん(☎78-7952、19時以降)

換などをしながら、日頃の疲れを癒す交流会

県立明日香養護学校の体験学習(小学部)

- ▼**対象** 肢体不自由があるか訪問教育の体験を希望する幼児・児童とその保護者・関係者
- ▼**とき・ところ** 10月16日(金) 9時10分～13時、同校(高市郡明日香村)
- ▼**内容** 体験学習(希望者には訪問教育の体験を実施)
- ▼**申込み・問合せ** 10月2日(金)までに同校(☎0744・54・3380)

子育て・教育



生駒幼稚園で長時間保育をしています

- ▼**利用条件** 保護者が就労・就学・出産など保育の必要性があること
- ▼**保育時間** 平日の8時15分～8時30分と保育終了後17時、長期休業中(土曜・日曜)の8時15分～17時
- ▼**説明会のとき・ところ** 10月2日(金)15時30分から、生駒幼稚園(申込不要。要上履き)
- ▼**申込み・問合せ** 市ホームページや各幼稚園にある願書に必要事項を書いて、10月14日(水)～30日(金)の9時～16時(休園日を除く)に直接、生駒幼稚園(☎74-7435)

保護者をサポートするため、生駒幼稚園で長時間保育を実施しています。

曜日、祝日、年末年始を除く)の8時15分～17時

子育て支援総合センターの愛称が「たっち」に決定

広報いこまちで子育て支援総合センターの愛称を募集し、応募作品を選考委員会で総合的に評価した結果、「たっち」に決定しました。「子どもが初めて立つ、父・母親もそこから立ち上がる」という意味が込められています。

たくさんのお応募ありがとうございました。

▼問合せ 子育て支援総合センター たっち (☎73・5582)

どならない子育てをいっしょに考えてみませんか？

▼対象 市内に住み、全日程に参加でき、平成27年10月1日現在で2歳以上の子どもを保護者

▼とき・ところ 10月19日(月)、11月2日(月)・16日(月)・30日(月)、12月14日(月)・22日(火)、平成28年1月13日(水)、10時～12時、子育て支援総合センター たっち

▼内容 子どもにしてほしい行動を具体的に分かりやすく伝える工夫などを、体験を通じて学びます。

▼定員 6人(抽選制。託児あり、要申込)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、託児が必要な人は、子どもの氏名・ふりがな・年齢を書いて、10月2日(金)(必着)までに子育て支援総合センター たっち「コモンセンス・ペアレンティング講座」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

もこもこサロン

▼対象 市内に住む生後7～12か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 10月13日(火)、子育て支援総合センター たっち

◆11月10日(火)、小平尾南児童館
◆12月8日(火)、北コミュニティセンター I S T A はばたき
—— 時間はいずれも13時30分～15時です。

▼内容 保護者同士の交流、手遊び・ふれあい遊びの紹介など

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター たっち (☎73・5582)

市立幼稚園の通園区域

幼稚園名 (電話番号)	通園区域
高山 (78-0045)	高山町、ひかりが丘全域、鹿畑町、鹿ノ台全域、美鹿の台
あすか野 (78-6292)	上町、白庭台全域、真弓全域、真弓南全域、北大和全域、あすか野全域、あすか台、上町台
生駒台 (74-3462)	生駒台北、生駒台南、新生駒台、松美台、小明町、南田原町、北田原町、西白庭台全域
俵口 (74-8831)	俵口町、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台、喜里が丘全域
桜ヶ丘 (74-9711)	谷田町、辻町、桜ヶ丘
生駒 (74-7435)	山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、北新町、本町、門前町、軽井沢町、山崎新町、仲之町、元町全域
なばた (74-1975)	東生駒1～4丁目、東生駒月見町、東菜畑全域、中菜畑全域、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘
壱分 (77-6785)	壱分町、さつき台1～2丁目、南山手台
南 (77-6357)	萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、大門町、小倉寺町、有里町、小瀬町、青山台、乙田町、東山町、小平尾町、萩の台全域

平成28年度市立幼稚園入園児を募集

▼入園資格 市内に住民登録をしている次の幼児

◆1年保育(5歳)：平成22年4月2日～平成23年4月1日に生まれた幼児

◆2年保育(4歳)：平成23年4月2日～平成24年4月1日に生まれた幼児

◆3年保育(3歳)：平成24年4月2日～平成25年4月1日に生まれた幼児

▼保育料 保護者の所得に応じて決定します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼定員 園ごとに設定します(定員を超えた場合は、抽選)

▼問合せ 各園かこども課(内)

制。通園区域外の幼稚園にも入園可能。
▼申込み 各園、こども課や市ホームページで配布している入園願に必要事項を書いて、10月14日(水)～30日(金)の9時～16時(休園日を除く)に直接各園

サンデーひろば

▼対象 市内に住む就学前の子ども(幼稚園、保育園に通う園児も可)とその保護者

▼とき・ところ 10月4日(日) 9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

▼内容 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター たっち (☎73・5582)、中保育園 (☎74・5570)

来年度中学校教科書の発行者

教科(種目)	発行者
国語	光村図書出版
国語(書写)	学校図書
社会(地理)	帝国書院
社会(歴史)	東京書籍
社会(公民)	東京書籍
社会(地図)	帝国書院
数学	数研出版
理科	新興出版社啓林館
音楽(一般)	教育芸術社
音楽(器楽)	教育芸術社
美術	光村図書出版
保健体育	大修館書店
技術	開隆堂出版
家庭	東京書籍
英語	三省堂

▼**対象** 妊娠中の人、乳幼児を子育て中のママやパパ、子育て家庭をサポートしている人

▼**とき・ところ** 10月24日(土) 10時～12時、たけまるホール

▼**内容** 大阪府立大学教授の田間さんによる講演「災害時どんなことが起き、どんなことができるのか」と、ワークショップ形式で災害シミュレーションを行います。たいせつな命を守るために、何ができるか考えてみませんか。

▼**定員** 20人(抽選制)

▼**申込み・問合せ** 10月9日(金)までに電話で社会福祉協議会(☎75・0234)

妊産婦・乳幼児子育てママの防災セミナー

双子育児用品リサイクルマーケット

▼**対象** 双子(多胎児)を妊娠中か育児中の人

▼**とき・ところ** 10月24日(土) 10時～11時30分、図書会館

▼**内容** 生駒ツインズクラブのメンバーやOBの家庭で不用になった0～3歳児程度の双子育児用品や衣類のリサイクルマーケット——新メンバーも募集しています。

▼**問合せ** 生駒ツインズクラブの宮川陽子さん(☎090・8531・5411)

▼**来年度から使用する教科書** 市立中学校で使用する教科書が決まりました。

お友達をつくりにきませんか



平成24年度から実施している学習指導要領に基づいて編集された教科書で、平成28年度～平成31年度に使用します。——詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▼**問合せ** 教育指導課(内線632)

▼**対象** 市内に住む0歳～就園前の子どもとその保護者

▼**とき・ところ** ◇10月8日(木)・22日(木)、11月12日(木)・26日(木)：北コミュニティセンター I S T A はばたき

▼**「かるがものおへや」に遊びに来ませんか**

◇10月13日(火)・27日(火)、11月10日(火)・24日(火)：子育て支援総合センター たっち

◇10月9日(金)・23日(金)、11月27日(金)：南コミュニティセンターせせらぎ

——時間はいずれも10時～11時30分です。

▼**内容** 親子で楽しめる体を使った遊び、手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、お楽しみシアターなど

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 子育て支援グループ・かるがもの会の石原郁子さん(☎73・5543)

環境・エコ



環境フリーマーケットの出店者を募集

▼**対象** 市内に住む人で構成され、ごみの減量化やリサイクルに理解のある団体やグループ(営利目的の団体、特定の政党・宗教・教団を支持する団体、そのほか主催者が不適当と認める団体は不可)

▼**とき・ところ** 11月8日(日) 10時～15時(雨天決行)、高山サイエンスタウン

——「エコエコいこま2015」の一環で行います。

▼**内容** 家庭内の不用品で、食料品を除く一般家庭用品——一人で持ち運びできるものに限りません。なお販売は出店者が行ってください。ブース位置は主催者が決定します。

▼**募集数** 40団体(抽選制)

▼**出店料** 1ブースあたり500円の協力金をお願いいたします(EcoOneNet生駒の活動資金に充てます)。

▼**申込み・問合せ** 往復はがきか市ホームページの応募フォームで代表者の住所、氏名・ふりがな、携帯電話などの連絡のつきやすい番号を書いて、10月9日(金)(必着)までに環境事業課「環境フリーマーケット出店」係(〒630-0288、東新町8-38、内線356)

——9月23日の出店団体以外の応募者を優先します。1団体につき1通の応募とします。

9月20日～26日は 動物愛護週間

動物愛護週間とは、生命ある動物の愛護と適正な飼養について、関心と理解を深めてもらうために「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づいて設けられています。この機会に、飼っている動物や身近な動物について、考えてみましょう。

▼守って欲しい5か条

1. 動物の習性などを正しく理解し、最後まで責任を持って飼いましょう。
2. 人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう。
3. むやみに繁殖させないようにしましょう。
4. 動物による感染症の知識を持ちましょう。
5. 盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう。

ECCo-net講座の 受講生を募集

- ▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学する高校生以上
- ▼申し込み 10月31日(土)、

10月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。
園環境事業課(内線356)



とき	1 班	2 班
1日(木)		秋津、東山町、小平尾町
2日(金)	傍示	小平尾町
3日(土)		
5日(月)		萩の台、小瀬町
6日(火)	庄田	萩原町
7日(水)		
8日(木)		藤尾町、大門町
9日(金)	大北	鬼取町
10日(土)		菜畑町、西畑町
13日(火)	久保	有里町
14日(水)	久保、宮方	
15日(木)	宮方	壱分町
16日(金)		壱分町、西菜畑町
17日(土)	芝	西菜畑町、中菜畑1丁目
19日(月)	芝、上町、鹿畑町	東生駒月見町、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目、東生駒
20日(火)	北田原町	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘、
21日(水)	北田原町、南田原町	西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
22日(木)	南田原町	山崎町、辻町
23日(金)	南田原町、松美台、新生駒台	辻町
24日(土)	小明町、桜ヶ丘	谷田町
26日(月)	俵口町	本町、元町1丁目、東新町
27日(火)	俵口町、東松ヶ丘	山崎新町、仲之町、元町2丁目
28日(水)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	
29日(木)	西松ヶ丘、喜里ヶ丘	北新町
30日(金)		
31日(土)	門前町	

ごみ減量アイデアを募集

11月14日(土)・28日(土)、12月12日(土)、9時30分～11時30分、図書館

▼内容

「みんなで考えよう暮らしやすい生駒ってなんだろう」をテーマに、身近にある「いいもの」「いいところ」から、楽しく便利で暮らしやすい生駒を市民で創り出す全4回の講座

▼費用

無料

▼申込み・問合せ

はがきかメールで住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月9日(金)までにECCo-net生駒事務局(環境モデル都市推進課内、〒630-0028、東新町8-38、☎25・1135、☒econet@kc.n.jp)

▼内容

ごみ減量のために日頃から実践している取組やアイデアを募集します。アイデアは取りまとめて市ホームページなどで市民の皆さんに紹介し、一層のごみ減量につなげます。

▼申込み・問合せ

はがき、フックスかメールで住所、氏名、電話番号とごみ減量化のアイデアを書いて、10月13日(火)までに環境事業課(〒

お知らせ



コンビニ交付を利用できない日があります

システムメンテナンスのため、全国のセブンイレブン、ローソン、サークルKサンクスとファミリーマートで住民票の写しなどの証明書を発行できません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

▼発行できない日 10月4日

家計無料相談会

▼問合せ 市民課(内線307)
(日)12時～6日(火)23時

▼対象

市内に住み、日々の家計管理や将来の生活設計など不安や悩みのある人

▼とき・ところ

10月8日(木)、11月5日(木)、12月3日(木)、13時30分～15時30分のうち1時間程度、コミュニティセンター

▼内容

司法書士による家計相談(要予約)

▼申込み・問合せ

電話かフックスで生駒市社会福祉協議会(☎75・0234、☒73・0533)

「ゆーどキッ！」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日の夕方に放送している「ゆーどキッ!」。18時30分からは、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される10月の放送日 2日・16日

▼問合せ 秘書広報広聴課 (内線222)

病院建設課が「病院事業推進課」に変わりました

生駒市立病院が開院したことから、9月1日から病院建設課の名称を「病院事業推進課」に変更しました。今後市民の皆さんと共に信頼できる

病院を作っていきます。

▼問合せ 企画政策課(内線214)

年金・雇用・労務の相談

▼とき・ところ 10月18日(日) 10時~15時30分、オークワ生駒上町店

▼内容 社会保険労務士による、年金・雇用・労務などの無料相談会

▼問合せ 奈良県社会保険労務士会生駒・郡山支部の坂本さん(☎73・3348)

ナラ枯れ被害の拡散防止のために補助金を交付

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌によ

り、ナラ類などの大径木が枯れる木の病気です。奈良県全域で発生し、今年も本市でも多く発生しています。

猛毒きのこであるカエンタケの発生源や、倒木の恐れもあり大変危険です。ナラ枯れによる被害の拡散防止のために補助金を交付しますので、ぜひ活用してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼交付対象 被害防除作業を実施する森林所有者など

▼申込み・問合せ 経済振興課(内線324)

全国道路・街路交通情勢調査を実施します

9~11月に、国土交通省が主体となつて、全国道路・街路交通情勢調査を実施します。

この調査は、道路と道路計画、建設、管理などの基礎資料となるものです。調査対象は、道路の状況調査や自動車を持つている人です。

なお、アンケートの調査票は、自動車を持つている人の中から無作為に抽出した家庭に配布します。ご協力お願いします。

▼問合せ 国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所 調査課(☎0742・331391)

ご存じですか？労働委員会

▼対象 県内に住むか県内へ通勤する労働者と事業主

とき・ところ

◇10月4日(日)13時30分~16時30分、奈良県産業会館(大和高田市幸町)

◇10月8日(木)15時~16時、奈良総合庁舎(奈良市法蓮町)

▼内容 労働者側、使用者側と中立の立場の労働委員会委員による、労働条件など労働関係に関する相談(1人30分程度)

▼費用 無料(要予約)

▼申込み・問合せ 前日まで奈良県労働委員会事務局(☎0742・204431)

奈良県調停協会

「調停手続無料相談」

▼対象 奈良県内に住み、お金や土地・建物のトラブル、交通事故、夫婦関係や遺産分割などのめも事に悩む人

とき・ところ

◇10月2日(金)：南都銀行西大

寺駅前ビル、五條市中央公民館、大淀町中央公民館

◇10月6日(火)：奈良商工会議所、大和高田市中央公民館、橿原市中央公民館、香芝市総合福祉センター、宇陀市農林会館

——— いずれも10時~15時まで。

▼内容 民事・家事調停委員が調停の手続きについて相談に応じます。予約は不要です。訴訟や調停になつていない事件の相談や、法律判断を求める相談には応じません。

▼問合せ 奈良地方裁判所総務課(☎0742・882604)

市税コーナー


休日納付相談をご利用ください

市税の納付が困難で、平日に来庁できない人は、休日納付相談を利用してください(国保税の納付もできます)。

▶とき・ところ 9月27日(日)8:30~17:00、収税課

☎収税課(内線294)

生駒市広報番組
ラブリータウンいこま
生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき



9月15日~30日の放送予定内容

〈トピックス〉

- ◇ピース・キャンドル・ナイト
- ◇親子でりんご収穫体験

〈いこま探検隊〉

- ◇鹿ノ台中学校の茶道部に体験入部

〈エキ前とりっぴ〉

- ◇学研登美ヶ丘駅

視聴方法

- ◇KCNファミリーチャンネルで 毎日10:00と22:00に放送
- ◇市ホームページから YouTubeで配信



視聴はこちら

☎秘書広報広聴課(内線224)

街人 探訪

18

高山製菓(株) 会長
齋二 勇治 さん



オレンジ色の缶に入った、サクツとした軽やかな食感。銘菓「高山かきもち」を製造する高山製菓は、昭和25年に創業し、今日に至るまでのブランドを築き上げた。今やテレビ局も取材に訪れる有名製菓会社だが、決して順風満帆ではなかった。創業当時は、かきもちの生産から販売までを1人で担当。冷蔵庫がなかったため氷で冷却した餅を、炭で焼いていた。それを一斗缶に詰め、自転車に目一杯積みこむ。舗装されていない道を走り、奈良や枚方など

苦難の時代を乗り越え 高山かきもちブランドを構築

友人のおかき屋を見学したのがきっかけでこの道を志す。現在は一線を退き、自転車で散歩が日課。86歳、高山町在住。



高山製菓(株)のフェイスブックページはこちら



を営業に回った。「朝出発して、帰るのは夕方。道もガタガタ。あの頃はようやくたな。今行けと言われても無理」と笑う。しかし、そんな苦労にもかかわらず、経営は厳しかった。転機は昭和57年だった。「薄いかきを一新し、他の会社ではできない、分厚いおかきを作ろう」と発想を転換。約4000万円を投資し、高周波焼き機を購入した。「失敗すれば、倒産するかもしれない。社運を賭けた挑戦だった」

乾燥方法などを全て見直した。何年もの試行錯誤の末、「蓬菜」や「ころもち」が完成。厚みがありながらも、柔らかい独特の口当たりを実現した。この頃から卸販売を減らし、一般向けの販売に注力。食べた人の口コミで、徐々に人気が広まった。いつしか、名物のオレンジ色の缶が登場し、贈答用で購入する人も増えた。順調に売り上げを伸ばしていたが、3年前の12月、機械が故障するアクシデントに見舞われた。繁忙期で、1日たりとも生産を止められない状況。すぐに、購入した会社に相談した。担当者が夜中に駆けつけてくれ、奇跡的に翌日から営業を再開した。後日、その会社の社長が「夜中でも行ってこい」と指示していたことを知った。「本当に助かった。福島県の会社で、東日本大震災を経験し、たくさんの人に助けられた後だった。きっと社会への恩返ししの気持ちで動いてくれたんだと思う。感動した。自分たちも色んな人に恩返ししたい」

高山製菓は、今日もかきもちを焼き続ける。たくさんの人への感謝の気持ちを抱いて。



25人の市民PRチーム「いこまち宣伝部」がCM制作チームとフェイスブックチームに分かれて活動しています。フェイスブックチームの3回目は、プロカメラマンのやまぐち千予さんを講師に迎えたカメラ講座。構図やアングルを学んで、実際に花壇を撮影しました。回を重ねるごとに笑顔が増え、つながりが深まっています。

いこまち宣伝部、活動中

8月4日(火)

市役所会議室など



いこま乳児保育園の子育て支援センターにてくつによる、キッズカット講習会が開かれました。美容師にカットのコツを教えてもらいながら実践。切り過ぎないように慎重にはさみを入れました。参加者は「カットの仕方でも悩んでいたのが良かった。家でもやってみます」と意気込んでいました。

目指せ！わが子の美容師

7月27日(月)

総合支援センターあずさ



戦後70年の節目を迎える今年、多くの人たちに平和について考えてもらうため「ピース・キャンドル・ナイトinいこま」を開催しました。広島・長崎から分火されたともしびで点火されたキャンドルは、約2,000本。ベルステージいっばいに描かれた地上絵を、来場者は足を止めてじっくり眺めていました。

平和への願いをキャンドルにこめて

8月15日(土)

ベルテラスいこま



サマーフェスタが行われ、健康チェックや親子で体験できるコーナーなどに多くの市民が訪れました。手術支援ロボット、ダ・ヴィンチの操作を体験した小学3年生の男の子は「思ったより簡単で楽しかった」と話していました。他にも同病院医師による講演会が行われ、病院を身近に感じられる1日となりました。

市立病院の最先端技術、意外に簡単？

8月1日(土)

生駒市立病院



市内をバスで巡って、市の魅力や子育て施策、補助金制度などを紹介する生駒バスツアーを近鉄不動産(株)との共催で実施しました。堺市や寝屋川市、京都市などから抽選で選ばれた19組46人が参加。大阪市から夫婦で参加した人は「初めて訪れました。いい住宅地だったので、ぜひ住みたいです」と話していました。

生駒の魅力バスツアーで体感

8月30日(日)

生駒市内各地



小学生と家族が、運動場の芝生に寝転がりながら星空を観察。星座盤を書いたうちわを片手に、普段意識して見ることが少ない星空をゆっくりと眺めました。また、奈良先端科学技術大学院大学の学生サークルNASCの皆さんが、夏の星空を運動場の壁面に映し出して解説。子どもたちは熱心に聞き入っていました。

きれいな星、みつけた

8月3日(月)

鹿ノ台小学校

第14回

いこま どんどごまつり

8月1日(土) 生駒健民グラウンド他

夏の風物詩「どんどごまつり」。生駒健民グラウンドと生駒駅前会場には約5万5000人が訪れ、食べ物やあてものなどの模擬店やステージでのパフォーマンスが、観客を楽しませていました。



金魚すくい、フルーツやの当てゲームなど、市民手づくりのお店53店が、軒を並べました。



「どんどごまつり なう」と書かれた吹き出しや、たけまるくんを形どったお面などのフォトフロップスを片手に、ハイチーズ。



たくさんのご参加ありがとうございました。

「みんなで踊ろうふれあいの輪『わあい』」をテーマに、今年もいこまんどこまつりを開催しました。

皆さんの熱意とご理解・ご協力をいただき、無事に終えることができたことに、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

協賛ありがとうございました。

いこまんどこまつりの開催にあたり、皆さんからリーフレットやうちわ、花火への協賛をいただき、よりいっそう盛り上げることができました。心からお礼申し上げます(順不同、敬称略)。

いこまんどこまつり実行委員会 会長 小紫 雅史
生駒駅前・どんどこまつり実行委員会 委員長 足立 伸之助

囲いこまんどこまつり実行委員会(市民活動推進課内、
☎74-1111、内線235)

花火



(福)青葉仁会、(株)生駒環境サービス、(株)生駒市衛生社、生駒市芸術協会連盟、生駒市茶道協会、(有)生駒市清掃社、内村興産(株)、ADSダンススタジオ、オーケーディー(株)、大林道路(株)、(株)奥村組、上武建設(株)、キャタピラーウエストジャパン、近鉄ビルサービス(株)奈良支店、(株)きんでん奈良支店、コマツ建機販売(株)、コマツレンタル(株)、(株)大日本土木、(福)どんぐり、奈良県生コンクリート協同組合連合会、(株)南都銀行生駒支店、上笠作治、藤堂宏子

うちわ



(有)安達瓦店、(株)アームジャパン、生駒建設業協会、生駒交通(株)、生駒山麓太鼓保存会、生駒市観光協会、生駒市交通対策協議会、生駒市民憲章実践推進協議会、生駒商工会議所、生駒ロータリークラブ、上武建設(株)、上武建設安全協力会、関西メタルワーク(株)、(株)国際広報、(株)ジバ・コーポレーション、セレミューズ(株)(旧(有)公友社)、(株)吉田組、竹茗堂左文、中村製菓、のんき、(株)橋本組、藤井造園、(株)ペイント工房

リーフレット



アマライフ・桜ヶ丘、(株)生駒市衛生社、(有)生駒市清掃社、生駒商工会議所、生駒少年ラグビークラブ、いこまツアーリスト、(株)いなもり、上武建設(株)、(株)国際広報、(株)昭文社、高山製菓(株)、(福)どんぐり、仲野水道設備(株)、奈良県農業協同組合生駒支店・北倭支店・南生駒出張所、奈良交通(株)北大和営業所、(有)ハーブガーデンショップ



園児たちによる、ふれあい♪ONDOや生駒山麓太鼓保存会の演奏が、祭りの雰囲気盛り上げました。



熱いパフォーマンスが繰り広げられたステージ。練習の成果を思う存分発揮し、たくさんのお客様を魅了しました。

「人」の良さが何よりの魅力

おむら
小村さんファミリー

結婚を機に、夫が生まれ育った生駒に引っ越してきました。以前は百貨店で働いていましたが、販売ってまちの雰囲気を感じられる仕事なんです。生駒のお客さまは皆さん話しやすく、優しく。ほっこりした感じに惹かれて、このまちで住めたらいいなと思っていました。個人経営のおしゃれなカフェやレストランが多いのもお気に入り、店主に会いに行くために通っている店もあります。人の良さが生駒の魅力だと思います。

◆ 家族構成 拓也さん、友美さん、^{ことね}琴音ちゃん



小村さんのおすすめSPOT
📍 生駒山上遊園地

琴音ちゃんが初めて訪れた思い出の遊園地。家族で楽しめる乗り物がいっぱい。


GOURMET
今月の美食

市内の街並みが眼下に広がる プライベートな癒やしの空間

テラスからの眺めは、まさに絶景。うたい文句は「天空に浮かぶ庭園レストラン」。生駒山の中腹にあり、元別荘を利用した敷地は驚くほど広い。夫婦で役割分担し、妻のナオミさんが担当する料理は、主に地元の矢崎ファームさんの有機野菜を使う。化学調味料、添加物未使用で、カロリー控えめの体にやさしい仕上がり。「自然の中で、他では味わえない癒やしのひと時を過ごしてほしい」という夫の保さんの言葉通り、ゆったり過ごす人も多いか。家族や気のおけない仲間と訪れてはいかがですか。



▼ オーナーの山中保さんのおすすめは…



昼の「天空ランチ」(要予約)
2,500円(税込)～(写真は3,500円)



グリーンテラス
Green Terrace

☎090-3485-9293 📍 門前町19-59

◎ランチ(11:30～15:30)、ディナー

(17:30～22:00)

☎ 不定休 📄 あり



まちの景観百科事典

知ればもっと好きになる。
景観の視点でまちを観よう。

vol.6

変わるもの、変わらないもの



俵口町の阪奈道路生駒インターチェンジから南方面を望む(上は昭和50年頃、左は現在)。前方の二股の交差点に観光塔が見えます。

引越しや大掃除のときに出てきた、古いアルバム。懐かしい感情とともにページを開くと、忘れかけていた遠い記憶がみずみずしくよみがえってくる。やがて、1枚の写真に人が集まり、昔話に花が咲く。

「この山にみんなでクワガタ取りにいったね」

「家への帰り道、よくこのお店で駄菓子買ったよね」

「お前、この木に登って降りられなくて泣いてたな」

そこには人の記憶だけでなく、まちの記憶も残されています。まちの姿は、そこに人の生活がある限り変わっていくものです。でも、その中にも変わらないものがあります。何世代も人の営みを見続け、まるで私たちの暮らしを見守るようにそこにたたずんでいるもの。私たちが、自分のまちらしさを感じるの、ひょっとしたら変わらないもののおかげかもしれません。

もし、昔のアルバムが出てきたら、その中の1枚を抜き出してまちに出てみましょう。写真の場所に行き、今と比べてみてはいかがでしょうか。

圃みどり景観課(☎0743-74-1111、内線575)


RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
10月1日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(土)	ディアーズコープ いこま
15日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00~13:00(持ち込みはできるだけ12:30まで)です。
- ごみは各自で持ち帰ってください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

圃環境事業課(内線354)


BABY&KIDS

10月の子育て相談日

相談名	対象	とき	内容	費用
6か月児離乳食相談	平成27年4月に生まれた乳児	2日(金)	育児・栄養相談	無料
10か月児すくすく子育て相談	平成26年12月に生まれた乳児	30日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	
2歳6か月児歯科・子育て相談	平成25年4月に生まれた幼児	6日(火)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成24年10月に生まれた幼児	29日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラビーいこまで行きます。
- ★受付時間は9:30~10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談にはバスタオル、2歳6か月児歯科・子育て相談には、事前に郵送したアンケートが別途必要です)。

圃健康課(☎75-2255)



読者のあのね

読者の声を伝えるコーナーです。市政アンケートシステム「たけモニ」で、本紙への感想や身近な出来事などの声をお寄せください。

図書館広報広聴課(内線223)

7月15日号への感想

特集「平成27年度予算」

- ★ 予算の割振りが分かりやすく表記されていてよかったです。シティブロモーションの予算、多くないか…?と感じたが、ぜひ素晴らしいPR動画を作ってもらいたい。(20歳代、女性)
- ★ 報告としてはいいと思います。が、興味のある人しか見ないですね。各項目の説明もないし、注目すべきところが分かりません。(20歳代、女性)
- ★ 今まで詳細に見たことがなかった。ので、歳入のうち市税が半分以下であることを初めて知りました。(40歳代、女性)
- ★ 普段、予算には関心がないのですが、「国の補助金活用」や「今年度の新規事業」は、分かりやすくじっくり読むことができました。身近な事だと関心が持て

ます。(50歳代、女性)

- ★ 表紙写真がよかった。説明を読むまではこの写真をピックアップした理由がわからなかったが、被写体の男の子の表情が純粹で癒された。(50歳代、女性)
- ★ こんなことに私たちの税金が使われているのだと、じっくり見せていただきました。(60歳代、女性)

- ☑ 広報いこまち4月15日号に掲載した骨格予算と合わせて今年度予算が成立しました。予算の詳細は、9月下旬に発行する冊子「事業と予算」をご覧ください。各公共施設で配布する他、市ホームページに掲載します。

特集以外の記事

- ★ ふるさと納税の記念品がこんなにもいろいろあるとは知らず、見ていて楽しかった。(20歳代、女性)
- ★ 鹿ノ台中学校のエコ活動はこれからも頑張ってほしいと思います。(40歳代、女性)
- ★ 文字ばかりだと読むのが億劫になりますが、「いこまち」は写真がたくさん載せられているので読みやすく、いつも隔々までじっくりと読んでいます。(50

歳代、男性)

- ★ マイナンバー制度が分かりやすく説明されていたので、読んでよく分かりました。(70歳代、男性)
- ★ マイナンバー制度スタートによって、従来の住基ナンバーはどうなるのですか。(70歳代、男性)

- ☑ マイナンバー制度のスケジュールや住民基本台帳カードの扱いなどは、広報いこまち9月1日号2ページに掲載しました。市民の皆さんに関わる制度ですので、今後も、動きがあればお伝えします。

日常の出来事

- ★ 名残惜しいですが、転勤で生まれ育った生駒を離れます。どこへ行っても故郷への愛着はきつと忘れません!(30歳代、女性)
- ★ ごみ有料化が始まって3か月を経過しましたが、効果の状況を公表していただきたい。住民の負担は大なるものがあります。(70歳代、男性)

- ☑ 有料化後、ごみの削減や分別が進み、燃えるごみは減り、資源ごみが増えました。ご協力ありがとうございました。詳しくは、広報いこまち8月合併号12、13ページをご覧ください。

読者アンケートが
たけモニが終了
で回答
できるようになります

読者アンケート「たけモニ」は、9月18日(金)に送るメールが最後になります。ご協力ありがとうございました。広報いこまち10月15日号以降は、次の方法で、皆さんのご意見をうかがいます。引き続き、抽選で10人に500円分の図書カードを進呈します。より良い広報紙作りのため、今後もよろしくお願ひします。

- ▶ 応募・問合せ はがき、ファクスカメールで住所、氏名、性別、電話(ファクス)番号、メールアドレス、広報いこまちの感想と地域の気になる話題を書いて、秘書広報広聴課(〒630-0288、東新町8-38、内線224、☎74-1105、✉takemoni@city.ikoma.lg.jp)



応募はこちら

たくさんのママの声を聞かせてもらいました。子育てに関する事業はメールで申込めるようにしてほしい、講座内容が具体的に分かるように発信してほしい…。取材こそ広聴の機会。丁寧にまちの声を聞き、担当課と共有し、事業の改善に活かしたいです。(大垣)

特集の取材で、たくさん子どもや赤ちゃんに出会いました。撮影のほんの少しの間だけでもかわらず、元気に遊ぶ子どもたちに圧倒されてしまいました。24時間、子どもといっしょの保護者の皆さんは本当にすごいと改めて感じるひとときでした。(伊田)

表紙撮影のため、子育てママの家にお邪魔しました。ママとは別の撮影で知り合い、当時は妊婦さん。今回は、お腹にいたお子さんも撮影でき「広報紙を家宝にします」と、担当冥利に尽きる喜びの声をいただきました。取材でつなげた縁に感謝しています。(村田)

秋の風物詩「高山 竹あかり」。去年参加した方々からは「毎年楽しみにしています」と嬉しいお言葉をいただきました。暗くなる前のトワイライトの時間がおすすめだそうです。2日間とも無料送迎バスが運行していますので、ぜひ行ってみてくださいね。(金丸)

8月に秘書広報広聴課を離れました。まちを歩き、人との出会いがあり、さまざまなことを学ばせていただきました。取材に協力していただいたかた、応援していただいたかた、そして読んでいただいている皆さん、ありがとうございました。(古田)

移動販売での物干し竿購入に関する トラブルに注意!

Q 住宅地内を「さおだけ〜」と拡声器で流している車を呼びとめた。物干しの土台を新しくするつもりだった。しかし、業者はあっという間にまだ使える竿を車に積み、新しい土台と竿を持ってきた。金額を聞くとはぐらかされ、作業終了後に15万円を請求された。驚いたが仕方なく支払った。契約書も領収書もない。業者名や連絡先も分からない。(70歳代、女性)

A 今回の事例は、特定商取引法の「訪問販売」にあたり、クーリング・オフができます。しかし、移動販売であること、業者名や連絡先が分からないことなどから業者を特定することができず、クーリング・オフや返金などの実質的な被害の回復は困難です。

被害に遭わないために、まず移動販売に声をかけるのは慎重にしてください。契約するときは、契約書や領収書は必ず受け取り、その場で業者の連絡先を確認してください。書面を出し渋ったり、連絡先を教えようとしない業者であれば契約は避けてください。トラブルにあったら消費生活センターや生駒警察署に相談してください。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員が手伝います。
▶第1火曜日…図書会館 ▶第2火曜日…北コミュニティセンターイスタ
はばたき ▶第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ
——いずれも時間は10:00～16:00で、申し込み不要です。

いこまち

広報いこまち10月15日号の特集のテーマは

「精神障がい」

うつ病や統合失調症など、心の病を患う人が増えています。当事者の声を通してこの病気を考えます。

☎広報広聴課(内線226)

PHOTO

あの日あの時

50年前の東生駒駅付近

-昭和39年9月19日-

写真提供:天白逸郎さん(西菜畑町)



国道168号の東生駒1丁目交差点付近から北側を見たところ。東生駒駅が開通する前で、国道はまだ整備されておらず、高架北側の道路は、でこぼこでした。

懐かしい生駒の写真を募集しています。
☎秘書広報広聴課(内線222)